

令和2年度 事業報告書

(令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日)

社会福祉
法人

北見市社会福祉協議会

令和2年度北見市社会福祉協議会事業報告

1 事業報告の概要

【総括】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大にかかる国の緊急事態宣言を受けた対応に追われながらスタートすることになりました。市の公共施設は臨時休館となり、本会の事業も延期や事業の縮小、又は中止を余儀なくされました。

感染防止のため、ガイドラインを策定し、マスクや手指消毒薬を用意し飛沫防止のため来訪者と職員の間仕切りをつけるなど環境整備を図りました。

また、コロナ禍で収入が減少した方を対象とした、緊急小口資金及び総合支援資金特例貸付の受付は、申請が激増したことにより、担当だけでの対応が困難で、本会全体での応援体制により取り組みました。

次に、本会の基本計画となる第4期地域福祉活動計画を策定しました。第3期地域福祉実践計画の評価を行い、基本的な考え方を踏襲し現状の福祉課題に対応できるよう見直し、名称を実践計画から活動計画に改めました。

重点目標では、地域支え合い事業（互近助サービス）の利用については、コロナ禍で1件のみの利用に留まりました。生活困窮者等に対する安心サポート事業では、2件の経済的援助を行いました。安定的法人運営の推進では、中・長期の財政計画等の策定に着手し次年度の策定に向け取り組みを進めることとしております。

地域福祉部門では、新型コロナウイルス感染症の広がりによって、地域住民等による地域福祉活動やボランティア活動は休止や延期、事業の縮小等により活動の自粛を余儀なくされました。このような状況下の中でも、つながりや支え合いを絶やさない工夫や取り組みを行い、「ボランティア活動にかかる新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止のためのガイドライン」などを定め地域福祉活動が途切れることなく取り組んでまいりました。

「いきいきふれあいサロン」の活動では、コロナ禍でも活動ができるように、感染予防対策や熱中症予防行動などの資料を市内のサロンへ周知しサロン活動の取り組みが継続できるよう支援してきました。

また、令和元年度から開始した「地域支え合い事業（互近助サービス）」はその実施に向け、北見市との共催で北見・常呂自治区で行った地域支え合いサポーター養成講座終了後に協力会員の募集を行ったほか、北部地区地域包括支援センター圏域で利用会員の登録があり1組のマッチングができました。

福祉ショップ「テルベ」については1事業者が新たに出席したほか、コロナ禍における新たな商品として布マスク販売やハッカオイルの販売が予想を上回るものとなりました。

ボランティア活動では、ひとり暮らし高齢者等世帯の外窓ふきを行う「思いやり届け隊」事業を、実施地域の近隣住民や中学生ボランティア等のご近所による助け合いにより、北部、中央、西部・相内地区地域包括支援センターの他に令和2年度は南部地区地域包括支援センターの一部エリアにおいて実施することができました。

各地域包括支援センターエリアにおいて、地域の福祉課題や困りごとの解決に向け、日常生活圏域ごとに設置されている支え合いの地域づくり会議を開催したほか、個別の多種多様な相談ニーズや地域の福祉課題

の解決に向け、関係機関などと連携を図りながら地域ケアネットワーク会議などを開催しその対応にあたりました。

生活支援部門の、成年後見支援センター事業では、成年後見制度の利用促進に向けて、当該制度に関する現状や課題等を把握するため「市内金融機関を対象とした意向等調査」「専門職後見人および専門職能団体等を対象とした実態調査」を実施しました。調査結果からは、当地における成年後見制度に関する様々な課題等が明らかとなり、成年後見支援センター運営委員会における協議資料として、また具体的な取り組みへの資料として大変貴重な結果を得ることができました。地域に身近な市民の立場で成年後見活動を担う市民後見人養成研修は常呂自治区で初めて開催し、新たに12人が第5期養成研修を修了され、平成25年度の初回から今回までの養成者数は141人となりました。

法人後見事業では、家庭裁判所の審判に基づき38人の後見人等を担うとともに、法人後見支援員（北見市市民後見人養成研修を修了し、当該制度への一定の知識と支え合う温かな地域づくりに想いのある市民）と一緒に、被後見人等への後見事務に当たりました。また新たに2人の後見監督人に就任し、成年後見人等が適切に、また安心して後見等事務を遂行できるよう支援しました。成年後見制度利用促進基本計画では、本人による意思決定の推進や、利用者本人や家族、関係者等がメリットを感じられる制度運用に向けて、任意後見制度や法定後見制度における補助類型相当の人への制度普及・啓発を推進することとしています。このことから、本会としましても当該基本計画に沿って、また、市民が安心して住み続けることのできる地域づくりに資するよう、任意後見制度や死後事務委任契約等の受任体制について検討する必要があります。

日常生活自立支援事業では任意代理契約に基づく17人の金銭管理等を担いました。成年後見制度利用への機運の高まりに相まって、日常生活自立支援事業を必要とする対象者の増加に対応することや、支え合いのある地域づくりに向けて生活支援員の確保（養成）に継続して取り組む必要があります。

自立支援センター事業では、失業や生活の困窮、ひきこもり、多重債務、病気など複合的な困りごとを抱える相談に対して相談者の思いに寄り添った支援に努めたほか、家計相談支援事業を通して家計収支の均衡が取れていない相談者に対する生活の再建に向けた支援に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業や失業等によって収入が減少した世帯に対する住居確保給付金や緊急小口資金・総合支援資金特例貸付などの支援策が迅速に活用されるよう、受付事務職員体制を強化するなどにより取り組みました。

ひきこもりの人やその家族等に対する支援については、関係機関や市民がひきこもり状態にある人をより理解することや具体的な取り組みへの基礎資料とするため、ひきこもりの状態にある本人や家族等に接点を持つと考えられる市内84ヶ所の医療・福祉等関係機関を対象に「ひきこもりの現状と支援に関する実態調査」を実施しました。調査結果からは、関係機関職員が、ひきこもりの状態にある方や家族等に対して携わり方に迷いながらも献身的に対応されている状況をはじめ、支援体制等の現状や課題、また当センター運営のあり方など、様々な実態や課題等を把握することができました。

在宅福祉部門では、独立採算により事業を展開している介護保険等サービス事業所の経営において、令和元年度の収支マイナス決算を受けて、引き続き事務事業経費の縮減に努めるとともに、課長職を兼務とする体制としました。

今年度の事業収入においては、新型コロナウイルスの感染防止による利用控えや利用制限による影響及び、

従事職員の補充や増員が難しい状況から介護報酬収入は、大きく減額となりました。しかし、新型コロナウイルスの影響による減収や経費負担の増加に対する経済的支援を目的とした助成金を北見市等から受けられたことにより、収支はプラスの決算となりました。

人材確保の厳しい状況にあって、ヘルパーステーションでは、留辺蘂地域と常呂地域のサテライトステーションにおいて退職者の補充、デイサービスセンターでは欠員の補充を何とか行い、サービス提供が難しい地域への事業実施に努めたところであります。

また、令和2年度から続く新型コロナウイルス感染拡大による介護保険等サービスの利用控えや利用制限等の影響を受け、デイサービスセンターでは利用中止者が増え大幅な収入減となりましたが、各事業所共々、従事職員へマスクや使い捨てグローブの個別支給を行い、携帯用手指消毒用アルコール容器を個別貸与するなど、適切な感染症の予防や拡大防止の対策に取り組みサービス提供に努めたところであります。

なお、デイサービスセンターと地域包括支援センターが実施する介護予防支援事業所においては、地域に根差したより身近な存在としてのサービス提供に努め、指定管理者、受託事業者の責務を果たしてまいりました。

法人運営部門では、法人の運営や事業の執行において、理事や評議員、法律顧問に取り組みや課題等について協議いただき、また、健全経営に向け、監事や会計顧問に財務や経営状況に対するご教示をいただき、適正な運営に努めてまいりました。また、事業の推進にかかり地域福祉活動合同推進本部会議では、構成団体それぞれが進める地域福祉の取り組み状況やコロナ禍における課題や取り組みへの工夫について共有し、さらに、地域福祉推進委員会においても、それぞれの地域の実態を共有しながら福祉のまちづくりに努めてまいりました。

法人経営においては、単年度では法人全体で事業の効率化及び事務経費の縮減に努め、収支プラスの決算となりましたが、厳しい社会情勢の中にあって、長期的な視点による安定的で持続可能な法人運営を計画的に進める必要性から、中・長期計画の策定に向けて、課長支所長会議及び正副会長会議により、経営方針や経営ビジョン並びに財政収支の考え方を明らかにするとともに、手始めとして法人車両における更新基準と更新計画の考え方を整理いたしました。

人口減少と少子高齢化が急速にすすむ社会情勢において、さらに新型コロナウイルスの影響により、貴重な自主財源である社協会員会費へのご協力及び寄附金の状況については、厳しい地方経済の情勢や生活様式の変化、対面による協力依頼が難しい状況下にあって、社協会員会費は個人及び法人・団体において、件数及び金額ともに減少となり、寄附金は北見本所及び留辺蘂支所において、件数及び金額ともに減少となりました。現在の社会情勢から、法人運営上において、自主財源の確保は重要な要素であることから、全国社会福祉協議会による提言や他の社会福祉協議会や社会福祉法人の取り組みを研究するなど、自主財源増強に向けた工夫や新しい取り組みの必要性を改めて認識いたしました。

また、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」に対する令和2年度における協議内容として、①令和3年度における正規職員と非正規職員間の不合理な待遇差の禁止にかかる給与面での待遇差の縮小にかかる期末手当及び扶養手当並びに通勤手当の一部改正、②本所総務課総務係・北見市総合福祉会館管理担当職員と他職員の労働日数の統一化、③労働時間等設定改善委員会の設置、④“嘱託職員の今後のあり方について”の検討の開始、以上4点の対応を実施することといたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策として、北見市や北海道社会福祉協議会等関係機関と情報共有を

図り、当協議会として、事業のあり方や利用者等への対応、職場環境、就業状況等において、様々な方針やガイドライン等を状況に応じ都度、策定し取り組んでまいりました。取組内容としては、「新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための北見市社会福祉協議会の対応について」を令和2年4月27日に更新、「業務使用にかかるマスク3ヶ月分の備蓄」を令和2年5月1日から実施、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止における感染拡大している地域へ職員が業務外で往来を行う場合の休暇の取扱いについて」を令和2年5月24日に策定、「新型コロナウイルス感染防止に努めた「新しい生活様式」下での地域活動再開に向けたガイドライン」を令和2年9月1日に策定、「新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画（BCP）」を令和3年2月1日に策定、「当協議会職員の新型コロナウイルス感染症にかかる陽性者の公表の考え方」を令和3年3月1日に策定、その他、北海道及び北見市が要請する「感染症の予防及び拡大防止に向けた当協議会が取り組む感染防止対策」を随時策定し職員周知を行うなど、職員一丸で感染症への予防と拡大防止への取り組みを徹底してまいりました。

指定管理施設のうち、総合福祉会館及び老人いこいの家、はあとふるプラザは緊急事態宣言の発出に伴い令和2年4月20日から令和2年5月24日まで臨時休館となりましたが、緊急事態宣言の解除後においては、それぞれのガイドラインを随時見直し、感染症の予防及び拡大防止の対策を講じ、安全安心に利用できるよう努めてまいりました。このことにより、再開後には利用団体にも、様々な対策を実践して使用していただくことで感染者の発生を防止しました。

1 具体的事業報告

I. 地域福祉事業

1. 高齢者福祉事業

地域で福祉活動を行う高齢者団体への援助・協力及び在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、閉じこもり防止や孤立感の解消、生きがいづくり事業などを実施し、高齢者福祉に取り組みました。

(1) 高齢者団体福祉活動助成事業（本所）

No.	高齢者団体名	会員数	主な活動内容
1	ときわ南老人クラブ	115人	社会奉仕活動・福祉施設奉仕活動・共同募金協力
2	北光老人クラブ	49人	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力
3	幸野付牛クラブ	90人	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力
4	中央地区シルバークラブ	35人	社会奉仕活動・地域高齢者との親睦・環境美化活動
5	もみじ橋老人クラブ	78人	社会奉仕活動・地域高齢者との親睦・共同募金協力
6	豊地もいわクラブ	39人	社会奉仕活動・福祉施設奉仕活動・地域清掃活動
7	小泉老人クラブ	40人	福祉施設奉仕活動・地域清掃活動・健康増進活動
8	桜町老人クラブ	40人	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
9	相内ときわ老人クラブ	70人	社会奉仕活動・地域高齢者との親睦・健康増進活動
10	光西さわやかクラブ	44人	社会奉仕活動・地域高齢者との親睦・健康増進活動
11	北光西老人クラブ	80人	社会奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
12	南老人クラブ	17人	社会奉仕活動・異世代交流事業・福祉施設奉仕活動

助成金額：20,000円 対象条件：地域において福祉活動を実施する単位高齢者クラブ
昨年度クラブ数：12クラブ

(2) 地域支え合い事業（互近助サービス）

①協力会員数：26人（本所16人・常呂6人・留辺蘂4人）

②利用会員数：1人

③マッチング件数：1件（本所）

(3) 地域支え合いサポーター養成講座の開催（北見市との共催）

区分	開催年月日	場所	延参加者
本所	令和3年1月20日・27日	市民会館	48人
常呂	令和2年11月10日・13日	常呂町公民館	26人

内容：助け合い体験ゲーム、グループワーク、認知症への理解、活動のマナーと心得など

(4) ふれあいサービス事業

区分	事業名	内容	回数	延参加者
端野	ふれあい食事会	高齢者の孤独感解消を目的に実施 夏期：お弁当宅配（2日間） 冬期：お弁当・マスク宅配	2回	127人
	ふれあい郵便	事業案内、情報提供	7回	462人
	声かけ訪問 （または電話）	一人暮らし高齢者に対する安否確認、相談援助	月1回	557人
	愛の訪問	誕生日にあわせて、端野地区赤十字奉仕団員、社協職員が訪問し祝品贈呈	63回	63人
常呂	ふれあい食事会	ゲーム大会、脳トレ、体操、異世代交流 一年の振り返りスライドショー等	4回	155人
	ふれあい郵便	誕生日カード・コロナ禍見舞い・年賀状	3回	561人
	安心訪問	社協職員・生活支援コーディネーター及	4回	190人

		び地域見守り隊による一人暮らし高齢者に対する安否確認、相談援助		
留辺蘂	いきいきふれあいの集い (運営委員会方式)	地域高齢者の孤立の予防や食育・介護予防を目的に実施 (5会場) 講話・レクリエーション等	8回	373人

(5) 介護用品給付事業 (常呂支所)

利用者：4人 延利用者数：28人 内容：おむつ・尿取パット他

(6) 敬老祝品事業

①端野支所

※端野自治区敬老会中止に伴い中止

②留辺蘂支所

時：令和2年9月19日 於：留辺蘂総合支所ほか自治区内5会場

※留辺蘂自治区「長寿を祝う会」式典中止に伴い、北見市にならない記念品該当者1,220人に祝菓子を贈呈

(7) 一人暮らし高齢者団体への支援 (本所)

①北見市若がり友の会 (一人暮らし高齢者当事者団体) への支援

1. 例会：毎週水曜日 於：総合福祉会館 延参加者：約200人

2. 交流会：1回 於：ニュー阿寒ホテル 参加者：18人

(8) 生きがい健康づくり増進事業 (常呂支所)

①ふまねっと体験会

時：令和2年7月15日～令和3年3月8日 実施回数：11回

延参加者：199人 ※包括支援センター・老人クラブ連合会常呂支部との共催事業

2. 障がい者福祉事業

広く市民に対して障がい者への理解や啓発を推進しました。また、障がい者の生きがいづくりや社会参加の促進等を図りました。

(1) 障がい者自立者表彰

被表彰者：1人 ※表彰は、ふれあい広場中止のため個別訪問

(2) ふれあい広場

区分	内容
本所	第38回北見市ふれあい広場 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止
端野	ふれあい広場たんの「手話体験講座」 時：令和3年3月26日 於：石倉交流センター 講師：北見ろうあ福祉協会 山口 章子 氏 参加者：11人
常呂	福祉映画上映会「ぼけますからお願いします」 時：令和2年12月19日 於：多目的研修センター 来場者：72人 内容：高齢化社会を迎えるなか、老いについて向き合うきっかけとしての情報提供 映画監督からのビデオメッセージ及びドキュメンタリー映画上映 ※老人クラブ連合会常呂支部との共催事業
留辺蘂	①ふれあい広場るべしべ「秋まつりへのチャリティーバザー参画」 ②第31回ふれあい広場るべしべ「芸能交流会」等 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(3) ワークサポート事業 (常呂支所)

利用者：2人 実施回数：40回 於：老人いこいの家 延参加者：80人

内容：牛乳パックリサイクル作業、廃油石鹸袋詰、リサイクル用紙で封筒作り

(4) 障がい者団体主催事業への援助、協力：随時

3. 児童・青少年福祉事業

次代を担う、児童への支援活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

(1) 子ども会活動への支援 (本所、端野・留辺蘂支所)：随時

4. 小地域ネットワーク事業

北見市、北見市民生委員児童委員協議会、北見市北見自治会連合会とともに、市民に対して地域において近隣の方同士お互いに助け合う互助の取り組みと、ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくりを推進しました。また、町内会や自治会、小地域での福祉活動や支え合い活動の支援、サロン活動の啓発を図りました。

(1) 地域福祉活動合同推進本部の運営（本所）

①地域福祉活動合同推進本部事務局会議の開催

時：令和2年11月27日 於：総合福祉会館 参加者：7人

②地域福祉活動研修会

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(2) 町内会（自治会）福祉活動の推進

①町内会福祉活動助成事業

1. 本 所

No.	町内会名	活動内容	開始年度
1	北光光栄町内会	環境美化活動、高齢者世帯への除雪支援	R1
2	3丁目北友会	環境美化活動、高齢者世帯への除雪支援	R1
3	緑町緑友町内会	高齢者世帯への安否確認、高齢者世帯への除雪支援	R2

助成金額：1町内会20,000円（5年間）

対象条件：北海道町内会連合会の助成事業を受けた後、翌年度も引続き福祉活動を実践する町内会に対して助成

2. 端野支所

No.	町内会名	活動内容
1	緋牛内自治連合会	高齢者世帯等への除雪活動
2	一区自治連合会	高齢者世帯等への除雪活動
3	端野自治連合会	高齢者世帯等への除草・除雪活動 （※新型コロナウイルス感染拡大状況により一部事業中止）
4	三区自治連合会	安心カードの取組・サロン事業等
5	川向自治連合会	高齢者世帯等への除雪活動
6	協和自治連合会	高齢者世帯等への除雪活動
7	豊北自治連合会	敬老の集い（宅配形式）の実施

助成金額：15,000円～30,000円

対象条件：地域に居住する「要支援者」に対する福祉活動を行う自治連合会

②出前サロンいきいき（常呂支所） ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

③町内会（自治会）への福祉活動の情報提供及び支援：随時

④小地域ネットワーク研修会（留辺蘂支所）（自治会協議会と共催）

時：令和2年12月4日 於：留辺蘂町公民館 参加者：43人

講演：「起きてからじゃ遅い！自然災害に備えて取るべき行動、心構えを身につけよう」

講師：網走地方气象台 谷内 一弘 氏

(3) サロン事業の推進

①いきいきふれあいサロン事業（北見市受託事業）

区分	No.	サロン団体名	人数	サロンの主な活動内容
北見	1	絵手紙サークル れら	13人	制作活動・展示会の開催
	2	末広クラブサロン	15人	麻雀・健康講座・公園の美化他
	3	相内スマイル	18人	ヨガ・ふまねっと・福祉講座他
	4	サロン青空	10人	習字・ぬり絵・介護予防学習会他
	5	サロンふれあい	11人	お茶・お花・福祉講座他
	6	東相内すずらん会	20人	ふまネット・レク・茶話会

	7	いなほの会	7人	学習会・ふまネット他
	8	カトレア会	22人	軽運動・福祉講座他
	9	さくらの会	26人	軽運動・レク・学習会他
	10	サロン すみれ会	18人	学習会・運動他
	11	タンポポの会	19人	ふまねっと・福祉講座他
	12	パッチワークサークル花もめん	12人	パッチワーク・ストレッチ体操他
	13	楽楽会	30人	健脚チェック、体操他
	14	笑がおの会	14人	軽運動
	15	アンファンズ	8人	茶話会・料理教室
	16	いきいき地域サロン咲顔の会	34人	レク・健康に関する学習会他
	17	元気会	24人	ストレッチ体操・脳トレ他
	18	このゆびとまれ	26人	料理教室・福祉講座他
	19	コミュニティーサロン花	22人	生け花・習字・ふまねっと他
	20	サークルらくらく体操	9人	シニアヨガ・軽体操
	21	ひまわり会	10人	ふまねっと・レク他
	22	ふまねっと友の会	51人	ふまねっと・脳トレ他
	23	ほっとひといき	10人	茶話会・学習会他
	24	ワンツーネットサロン	43人	ふまねっと・脳トレ他
	25	いきいきサロン「平和ランチの会」	30人	レク・ランチ会他
	26	にこにこサロン	26人	軽スポーツ・茶話会他
	27	ビューティーライフサロン	8人	介護予防運動他
	28	たんぽぽの会	15人	健脚チェック、体操他
	29	にこにこ会	10人	体操・茶話会他
	30	ふれあいサロンこころ会	19人	運動・レク他
	31	木曜会	13人	各種ゲーム他
	32	北見スマイルこそだてネットワーク	19人	地域交流会他
	33	下町サロンさくら	13人	ふまねっと講座他
	34	水桜会	21人	体操・講座他
	35	フリーアートサロン	8人	茶話会・地域イベント他
端野	36	ほがらかクラブ	25人	体操・講話・ゲーム他
	37	ほのぼのクラブ	17人	体力づくり・講話・レク他
常呂	38	いこいでワッハ	34人	コグニサイズ・レク他
	39	元気クラブ	23人	体操・レク・体力測定他
	40	流氷クラブ	14人	体操他
留辺蘂	41	ストレッチ23	28人	運動他
	42	留辺蘂ふまネットやろう会	11人	ふまねっと・脳トレ・食事会他
	43	笑うつつじ会	26人	体操・レク他

助成金額：21,000円（1団体）・30,000円（8団体）・35,000円（4団体）・40,000円（1団体）
50,000円（29団体）（※昨年度サロン団体数：43団体 新規：6団体）

対象条件：地域に居住する「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」などの各種別参加者を対象に
サロン活動を実施する団体

②いきいきふれあいサロン事業代表者会議及び実践者交流会（本所）

※新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

- ③サロン参加促進事業「ふれあいサロン実践者交流会」(留辺蘂支所)
 時：令和3年3月10日 於：留辺蘂町西区住民センター 参加者：19人
 講演：「脳がよろこぶ！笑顔がうまれる！シナプソロジー」
 講師：シナプソロジーインストラクター「えむえむ」 代表 鷲 美幸 氏

5. 子育て支援事業

- (1) 子育てサポート事業の実施(常呂支所)
 ①ベビー用品整備・貸出事業
 貸出件数：10件
 貸出物品：チャイルドシート、ベビーベット、ベビースケール他

6. 結婚相談事業

- (1) 結婚相談所の運営及び結婚相談事業の推進
 ①結婚相談員連絡会議の開催 回数：11回 於：総合福祉会館 結婚相談員数：9人
 ②ふれあい交流会の開催
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止
 ③登録者：44人(男性27人・女性17人)
 ④成立数：2組

7. 地域援助事業

- (1) 会員弔意事業

区 分	弔意品	配付件数
端 野	ロウソクセット	61件
常 呂	ロウソクセット	61件
留辺蘂	供花料(5,000円)	80件

8. 共同募金助成事業

- (1) 福祉団体等運営費助成事業

区 分	本 所	端 野	常 呂	留辺蘂
実 績	22団体	5団体	1団体	3団体
金 額	653,500円	140,000円	30,000円	80,000円

- (2) 歳末たすけあい募金助成事業

市民から寄せられた歳末たすけあい募金により、低所得世帯に対する年末年始の生活の一助を目的とした見舞金や、福祉団体等が行う歳末事業に対して助成金を贈呈しました。

- ①歳末たすけあい見舞金

区 分	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	合 計
本 所	86世帯	12世帯	12世帯	3世帯	113世帯
端 野	4世帯	1世帯	—	—	5世帯
常 呂	2世帯	—	—	—	2世帯
留辺蘂	9世帯	4世帯	5世帯	2世帯	20世帯
合 計	101世帯	17世帯	17世帯	5世帯	140世帯

※贈呈総額 1,606,000円

- ②福祉団体等歳末助成事業

区 分	福祉団体歳末事業	
	助成団体数	助成金額
本 所	8団体	252,000円

9. 福祉ショップ事業

福祉施設・作業所製品の販売を通じて障がい福祉に対する認識や理解への促進を図りました。

(1) みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』の運営（本所）

①売上実績

施設名	売上金額	売上点数	主な販売品目
川東の里	9,600円	50点	ハガキ・炭製品、花アレンジ
工房とみさと	585,720円	1,192点	ドライフラワー類、布縫製品
るべしべやよい苑	19,750円	36点	陶器・リース類
遊友ほたる	457,380円	389点	木工品類リース類、ハッカグッズ
アート活動支援室ぴかり	10,750円	27点	小物
いきいき陶芸会	847,850円	2,399点	陶器
サンライズヨピト	45,410円	180点	押し花ストラップ、葉書類・陶器
さわやか	410,000円	1,912点	石鹸・和紙製品・みそ
パレフランセ	699,825円	3,917点	パン
エスポワール北見	296,350円	487点	織物・マグネット・キーホルダー
デイサービスせせらぎ	334,350円	919点	小物
仲良し共同作業所	406,910円	1,183点	小物
とむての森	1,200円	1点	小物
合計	4,125,095円	12,692点	※1日平均：11,364円

②催事の実施

1. 生産フェア 時：令和2年10月17日～18日 於：イトーヨーカドー北見店

10. ボランティア事業

福祉教育の推進が求められる中、総合学習や体験学習の取り組みを通じて市内の各学校との積極的な連携を図り、ボランティア協力校への取り組みに努めてまいりました。また、コロナ禍に対応したボランティア活動を検討し、支援を必要としている人への需給調整に努めたことは、体制の強化や災害時の対応への基盤作りに繋がりました。

(1) ボランティア市民活動センターの運営

①ボランティア市民活動センター運営委員会の開催

区分	会議名	場所	回数	延参加者
本所	ボランティア市民活動センター運営委員会	総合福祉会館	2回	13人
常呂	ボラセンところ運営委員会	老人いこいの家	2回	19人

※本所第1回運営委員会は書面会議で実施

②ボランティア派遣需給調整業務の推進

区分	依頼受付数	ボランティア派遣回数	ボランティア派遣人数	ボランティア活動時間	ボランティアによる支援者数	需給調整回数
在宅ボランティア	218件	287回	464人	517時間	286人	843回
施設・団体ボランティア	195件	360回	1,322人	2,224時間	3,497人	510回
合計	413件	647回	1,786人	2,741時間	3,783人	1,353回

※需給調整回数：センター職員による依頼者とボランティアを繋ぎ合わせる作業実績回数

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、4月1日から6月14日までボランティア活動休止

③ボランティアアシスタント・ボランティアアドバイザー業務の推進（本所）

1. アシスタント会議の開催 回数：11回 於：総合福祉会館 延参加者：82人
2. アドバイザー会議の開催 回数：7回 於：総合福祉会館 延参加者：47人

3. ボランティアサロンの開催

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
1	令和2年8月25日	総合福祉会館	ボランティア市民活動センターについて	15人
2	令和2年12月4日			13人

④スマイル届け隊（出張講座等）の推進

健康・体験学習	音楽披露	舞踊披露	福祉・災害	手品	合計
4件	9件	2件	2件	1件	18件

⑤個人・団体ボランティアとの交流・情報交換の場づくり

区分	事業名	場所	内容	回数	延参加者
端野	ボランティアサロン	在宅介護支援センター	交流・情報交換	3回	23人

⑥支え合いの地域づくりを推進するボランティア等の活動支援

区分	事業名	場所	内容	回数	延参加者
本所	思いやり届け隊	西地区公民館・とん田地区住民センター	窓ふきボランティア	1回	73人
	思いやり届け隊	美山地区住民センター	雪よけボランティア	1回	30人
常呂	まごの手届け隊	老人いこいの家	窓ふきボランティア	1回	13人

※思いやり届け隊（本所・北部包括エリア）は悪天候のため中止

※まごの手届け隊（常呂・第1回）は新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

⑦ボランティア研修・交流会の開催

区分	事業名	開催年月日	場所	参加者
常呂	ボランティア交流事業	令和2年8月8日	老人いこいの家	16人
	ボランティア交流事業	令和2年9月15日	常呂中学校	84人
	ボランティア交流会	令和3年3月6日	老人いこいの家	23人

※ボランティア研修・交流会（本所）は、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

⑧物品寄附状況

寄附先	件数	内容
社会福祉協議会へ	95件	食品・書き損じ葉書・マスク・車いす・タオル・雑巾他
各福祉施設団体へ	48件	マスク・紙おむつ・タオル・文房具・衣類・ポータブルトイレ他

(2) ボランティア登録事業の推進

①個人・団体及び災害ボランティアの登録促進

- 個人 登録人数：500人 新規登録人数：23人 稼働率：28.2%（登録者の活動割合）
- 団体 総登録数：103団体・総人数：4,325人（内、新規登録数：2・休止：1・中止：4）

②登録説明用パンフレットの整備・活用：随時

③ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入促進

- ボランティア活動保険 個人登録加入者数：49人 団体登録加入者：1,468人
- ボランティア行事用保険 加入件数：45件
- 事故報告：16件（内、傷害事故：5件）

(3) 養成・研修事業の推進

①各種ボランティア講座の開催

区分	事業名	開催年月日	場所	参加者
本所	ボランティアアドバイザー学習会	令和2年8月27日	総合福祉会館	6人
本所	ボランティア入門講座Ⅰ	令和2年10月19日	総合福祉会館	6人
本所	ボランティア入門講座Ⅱ	令和2年10月26日	総合福祉会館	6人
本所	ボランティア入門講座Ⅲ	令和2年10月29日	総合福祉会館	6人
常呂	地域支え合いサポーター養成講座（市共催）	令和2年11月10日	常呂町公民館	13人
常呂	地域支え合いサポーター養成講座（市共催）	令和2年11月13日	常呂町公民館	13人
常呂	傾聴ボランティア講座	令和2年11月25日	老人いこいの家	23人

本所	地域支え合いサポーター養成講座（市共催）	令和3年1月20日	市民会館	24人
本所	地域支え合いサポーター養成講座（市共催）	令和3年1月27日	市民会館	24人
本所	ボランティアアドバイザー養成講座	令和3年3月1日	総合福祉会館	8人
端野	ボランティア講座	令和3年3月4日	石倉交流センター	9人
本所	傾聴ボランティア講座	令和3年3月8日	総合福祉会館	24人
留辺蘂	ボランティア講座	令和3年3月15日	はあとふるプラザ	14人

②その他、各種研修会・大会への派遣・参加

※新型コロナウイルス感染拡大状況により各種研修会・大会が中止

(4) 福祉教育推進事業

①福祉教育実践校・ボランティア協力校事業の推進

1. 福祉教育実践校

区分	学校数	学校名
実践校	2校	大正小学校・常呂中学校

2. ボランティア協力校

区分	学校数	学校名
小学校	10校	中央・西・北・北光・相内・東相内・若松・端野・錦水・川沿小学校
中学校	6校	南・光西・小泉・上常呂・相内・東相内中学校
高校	2校	工業・藤高校

②小中高校・大学における総合学習（福祉教育）及び福祉実習への支援

No.	開催年月日	場所	内容	対象	人数
1	令和2年7月6・9日	北光小学校	車いす疑似体験	6年生	91人
2	令和2年9月30日	藤高校	車いす疑似体験	1年生	123人
3	令和2年10月27日	南小学校	車いす疑似体験	4年生	99人
4	令和2年10月28日	日赤看護大学	ボランティアセンターの概要	2年生	113人
5	令和2年11月11日		ボランティア活動調整方法	2年生	113人
6	令和2年12月23日	常呂中学校	視覚障がい者体験	1・2年生	54人
7	令和3年1月21日		高齢者疑似体験	2・3年生	53人
8	令和3年3月2日	光西中学校	車いす疑似体験	1年生	63人
9	令和3年3月3日		車いす疑似体験	1年生	59人

③学生ボランティア活動への支援・育成

区分	団体名	内容及び対応
本所	小中高生ボランティアサークル「BLUE SPRING」	活動支援等：随時
	高校生ボランティアサークル「だるま」	派遣調整・活動の支援：随時
常呂	常呂高校ボランティア局	活動紹介・派遣調整：随時

④児童・生徒を対象とした体験学習会開催の支援

※小学生ボランティア体験学習会は、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(5) 市民啓発推進事業の実施

①多様な広報媒体を通じた積極的な情報提供

区分	内容	発行回数	対象
本所、各支所	ホームページ及びフェイスブックによる情報提供	随時	全市民他
本所	情報紙「散歩道」	12回（第383号～第394号）	個人・団体登録ボランティア
	情報誌「スマイル」	3回（第32～34号）	市内全戸
	視覚障がい者情報紙「まど」	6回（第186号～第191号）	視覚障がい者（50人）
端野	支所だよりと併せた情報提供	3回（第47～49号）	自治区内全戸

常 呂	情報紙「ぺったんこ」	6回（第204号～第209号）	自治区内全戸
留辺蘂	支所だよりと併せた情報提供	3回（第39号～第41号）	自治区内全戸

②各種啓発チラシの配布：随時

③「児童・生徒福祉作文コンクール」の実施

1. 応募状況 応募数：91 作品

2. 審査会 時：令和2年11月17日 於：総合福祉会館

3. 表彰式 時：令和2年12月8日・9日

於：受賞者の各学校（高栄小・北光小・おんねゆ学園）

4. 表彰作品 9 作品（小学生低学年の部：3 作品、小学生高学年の部：6 作品）

④ぺったんこフェスタの開催

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(6) 災害ボランティアセンターの整備

①市民及び災害ボランティア活動団体との協働：随時

②北見市防災総合訓練への参加 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

③災害ボランティアセンター設置訓練への参加

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和2年10月31日	斜里町健康増進センター	災害ボランティアセンター設置運営訓練	職員2人
令和2年11月10日	札幌ガーデンパレス	初期支援チーム研修会	職員1人
令和3年1月19日	本・支所（オンライン）	災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会	職員3人
令和3年1月26日	本・支所（オンライン）	災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会	職員5人

(7) 関係団体との連携

①生活支援体制整備事業 第2層協議体への協力

区 分	会 議 名	場 所	実施回数	延参加者
本 所	支え合いの地域づくり会議	北部地区地域包括支援センター	※6回	5人
端 野	生活支援体制整備事業にかかる3者会議	在宅介護支援センター	1回	8人
常 呂	常呂自治区支え合い地域づくり会議	老人いこいの家	5回	5人
留辺蘂	留辺蘂自治区地域づくりネットワーク会議	はあとふるプラザ	1回	1人

※書面会議（1回）を含む

②北見市福祉の街づくり会議、重度身体障がい者「スマイル@カレッジ」への援助・協力(本所)

1. 北見市福祉の街づくり会議への援助・協力

区 分	援助・協力内容	場 所	実施回数
本 所	例会・広場会議への協力	総合福祉会館	8回

2. スマイル@カレッジへの援助・協力

※新型コロナウイルス感染拡大状況により活動中止

③視覚障がい者「おしゃべりの集い」に対する活動支援

区 分	活動支援内容	場 所	実施回数
本 所	例会開催への調整等支援	総合福祉会館他	8回

④ボランティア団体との協働・支援

区 分	団 体 名	場 所	内 容	回 数
端 野	スマイルたんの	在宅介護支援センター	例 会	1回
	ももの会		例 会	1回

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、令和3年1月より活動開始

※「スマイルたんの」へ活動助成を実施

⑤ソーシャルビジネス推進センター「ゆる元指導者養成講座」への協力

時：令和2年11月12日 於：コープさっぽろ春光店 講師派遣：1人

⑥運輸局北見支局「交通バリアフリー教室」への協力

時：令和3年2月12日 於：北見藤高等学校 講師派遣：1人

(8) オホーツク管内ボランティア活動の促進

①オホーツク圏ボランティア活動推進会議 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

1 1. 福祉人材バンク事業の推進（北海道社会福祉協議会受託事業）

介護職の人材確保への取り組みとして、北見市と共催した介護職向けの講習会の開催や職場相談会を新たに保育士向けに開催するなど、コロナ禍に対応した事業に取り組み、福祉職場の理解・促進に努めました。

(1) 啓発・広報事業の実施

①広報媒体を利用した求職・求人募集広告の掲載

1. 経済の伝書鳩へのPR記事掲載：毎月1回
2. 福祉人材情報システムの活用：随時
3. ホームページ及びフェイスブック、パンフレット等による広報活動：随時

②インターネットによる求人情報の提供：随時

(2) 養成・研修事業の実施

①福祉養成校との共催による効果的な福祉職場相談会の開催

1. 福祉職場説明会（介護職版）

時：令和2年7月14日 於：オホーツク社会福祉専門学校 参加者：36人

参加事業所：16事業所

2. 福祉職場相談会（保育士版）

時：令和2年7月29日 於：オホーツク社会福祉専門学校 参加者：30人

参加事業所：5事業所

②福祉マンパワー活用講習会

No.	開催年月日	場 所	内 容	参加者
1	令和2年11月1日	オホーツク社会福祉専門学校	介護のしごと「就職」応援セミナーⅠ	6人
2	令和2年11月7日	オホーツク社会福祉専門学校	介護のしごと「就職」応援セミナーⅡ	5人

※北見市との共催事業

(3) 需給調整事業の実施

①求人・求職の開拓・登録及び就労の促進

1. 求職者：新規 男性37人・女性46人
2. 紹介及び就職人数：紹介者 18人・就職者 12人
3. 求人数：新規件数 202件・新規人数 338人

※1件に対し複数人の求人募集があるため、新規件数と新規人数に相違あり。

②求職登録者への情報提供（毎月）と福祉サービスに関する相談

1. 求人及び求職相談：求人相談 1,041人・求職相談 418人

③キャリア支援専門員による就労支援強化

1. 福祉系専門学校への訪問活動：3回（北見市）
2. 施設・事業所への訪問活動：6事業所（美幌町1件・北見市5件）

(4) 関係機関との連携

①北海道福祉人材センター及び道内各福祉人材バンクとの連携

1. 福祉職場ガイダンス（北海道福祉人材センターとの共催）

時：令和2年10月11日 於：札幌市 参加者：1人

②ハローワークとの連携及び出張相談の実施

1. 求職者に対する福祉職場情報の提供及び相談

場 所	回 数	延人数	場 所	回 数	延人数
ハローワーク北見	11回	21人	ハローワーク遠軽・網走・美幌・紋別	2回	8人

③各種研修への参加

No.	開催年月日	場 所	内 容	参加者
1	令和2年12月22日	総合福祉会館（オンライン）	施設事業所における採用のポイント	1人
2	令和3年2月16日	総合福祉会館（オンライン）	求職者との面談及び書類作成等支援のポイント	1人

12. 要援護高齢者福祉サービス等事業（北見市受託事業）

(1) 安否確認事業

①委託事業者の配達員が、週3回（月・水・金曜日。祝日、年末年始を除く）、自宅に乳酸菌飲料1本を配達し、声掛け、安否確認を実施

区分	内容
本所	利用世帯数：880世帯（新規：111世帯、廃止：137世帯） 乳酸菌飲料配布回数：104,883回（月平均：8740.3回）
	安否確認件数：147件 内訳：取り忘れ66件、入院20件、旅行0件、外出等4件、通院等18件、その他39件 本人不在時における電話確認件数：465件 緊急対応件数：14件
端野	利用世帯数：22世帯（新規：2世帯、廃止：2世帯） 乳酸菌飲料配付回数：2,849回（月平均：237.4回） 安否確認件数：0件 本人不在時における電話確認件数：0件 緊急対応件数：0件

②電話かけによる週3回（月・水・金曜日。祝日、年末年始を除く）の実施

区分	内容
常呂	利用世帯数：16世帯（新規：1世帯、廃止：3世帯、夏季期間休止：1世帯） 電話連絡回数：1,807回（月平均150回） 緊急対応件数：6件 内訳：入院3件、外出2件、その他1件
留辺蘂	利用世帯数：1世帯（新規：1世帯、廃止：0世帯） 電話連絡回数：136回（月平均11.3回） 緊急対応件数：1件 内訳：外出

(2) 介護用具貸与事業

介護用具名	利用世帯数	うち新規世帯数	うち廃止世帯数
介護用ベッド	5世帯	—	1世帯
車椅子	4世帯	—	—

(3) 緊急通報システム設置事業

区分	利用世帯数	うち新規世帯数	うち廃止世帯数	待機
本所	800世帯	75世帯	131世帯	—
端野	32世帯	3世帯	4世帯	—
常呂	17世帯	1世帯	5世帯	—
留辺蘂	36世帯	6世帯	9世帯	—
合計	885世帯	85世帯	149世帯	—

(4) 除雪サービス事業

区分	利用世帯数	延除雪回数	委託事業者数	備考
本所	834世帯	2,464回	12事業所	1町内会含む
端野	27世帯	53回	1事業所	
常呂	43世帯	306回	9事業所	1事業所8町内会
留辺蘂	97世帯	321回	3事業所	2自治会含む
合計	1,001世帯	3,144回	25事業所	

(5) 寝具乾燥サービス事業

利用世帯数：6世帯 延利用品目：114品（布団、マクラ、毛布他）

(6) 訪問理美容事業

区分	総利用者数	理容	美容	うち新規者数	うち新規者数
本所・端野・留辺蘂	133人	70人	135人	16人	24人

(7) ひとり暮らし高齢者世帯等除雪地域活動支援・普及事業（除雪機貸与事業）

区分	町内会数	対象世帯数	延除雪日数	総除雪回数	うち新規町内会数
本所	27町内会	355世帯	281日	4,307回	1町内会
留辺蘂	1町内会	17世帯	10日	150回	—
合計	28町内会	372世帯	291日	4,457回	1町内会

13. 重度身体障がい者等移送サービス事業（北見市受託事業）

(1) リフト付きバス送迎サービス事業の推進

区分	運行日数	利用回数	延利用者数	備考
本所	94日	367回	1,278人	重度身体障がい者等対象
常呂	156日	156回	301人	人工透析患者対象

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、本所は7月17日から実施

(2) 安全・安心の移送サービス業務のための講習会・連絡会議の開催及び参加

区分	事業名	開催年月日	場所	参加者
本所	担当職員連絡会議	令和2年4月3日	総合福祉会館	16人
	冬道安全運転講習会	令和2年12月16日	総合福祉会館	5人
	担当職員連絡会議	令和3年1月7日	総合福祉会館	16人
常呂	移送サービス研修会	令和2年7月9日	老人いこいの家	4人
	冬道安全運転講習会	令和2年12月16日	総合福祉会館	3人

14. 障がい者社会参加促進事業（芸術・文化講座）（北見市受託事業）

(1) 障がい者の社会参加促進を図るための芸術・文化講座の実施（本所）

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
民謡教室	※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止			
ソーイング教室	※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止			
歌謡教室	前期：※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止			
	後期：令和2年9月1日～11月17日	10回	川野 廣光氏	124人
水泳教室	身体：※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止 視力：※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止			
詩吟教室	令和2年8月6日～11月19日	15回	鈴木 洋子氏	88人
革工芸教室	令和2年8月7日～11月6日	13回	志賀久美子氏	121人
笑ヨガ教室	令和2年10月19日～令和3年3月1日	15回	森實 敬子氏	147人
絵手紙教室	令和2年11月13日～令和3年2月26日	15回	絵手紙スマイル	88人
パソコン教室	前期：令和2年11月24日～12月3日	6回	捧 直美氏	61人
	後期：令和3年2月16日～3月4日	6回		
料理教室	令和3年3月10日～11日	2回	中鉢 弘昭氏	18人

15. コミュニケーション支援事業（北見市受託事業）

(1) 点訳及び朗読奉仕員の養成講座の実施（本所）

講座名	実施期間	回数	講師名	延参加者
点訳講座	初級：令和2年6月6日～7月4日	5回	北見市点訳 赤十字奉仕団	39人
	中級：令和2年7月11日～8月22日	5回		
	上級：令和2年8月29日～9月26日	5回		
朗読講座	令和2年10月2日～4日	3回	北見市朗読 赤十字奉仕団	23人

16. 常呂自治区通院バス運行事業（北見市受託事業）

(1) 常呂自治区通院バス事業の実施

延回数：96回（毎週月・木曜日実施） 延利用者：1,178人

17. 高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業（北見市受託事業）

入居されている高齢者等が、安心して生活できるよう、生活援助員による「相談」、「安否確認」などの援助を行いました。また、入居者や地域住民との相互交流や親睦を深めることを目的としたラジオ体操や交流会などを行いました。

(1) 入居者からの生活相談の対応 件数：1,947件

(2) 訪問及び電話による安否確認の実施（朝・夕） 件数：12,279件

(3) 生活困難時における一時的な家事援助の実施 件数：101件

(4) 緊急時の連絡体制の整備と緊急対応の実施 件数：9件

(5) 地域とのコミュニティづくりを目的とする団らん室の活用：随時

(6) 入居者への各種講座や交流会の開催

事業内容	回数	延参加者
ラジオ体操	週4回（月、火、水、金曜日）	787人
麻雀	週4回（月、火、水、金曜日）	455人
囲碁	週2回（火、金曜日）	152人

(7) 高齢者生活相談所の管理

(8) 関係機関・サービス事業所等との連携

18. 地域包括支援センター事業（北見市受託事業）

(1) 介護予防ケアマネジメント業務の推進

業務内容	北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
基本チェックリストによる総合事業高齢者の把握	57人	9人	30人	96人
利用者の希望を最大限に活かした介護予防プランの作成と評価	1,176人	673人	1,289人	3,138人
介護予防プラン作成にかかる業務の一部委託	1,555人	23人	68人	1,646人
介護保険の要介護認定調査	67人	30人	50人	147人

①介護予防事業活用状況の確認と効果の評価：随時

②状態の維持及び改善にかかる支援：随時

(2) 総合相談・支援事業の推進

①総合相談の実施及び支援

業務内容	北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
総合相談の実施及び支援	1,243人 延1,572人	149人 延407人	199人 延586人	1,591人 延2,565人

②地域資源を活用したネットワークの構築

会議名	回数	北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
地域ケアネットワーク会議	回数	1回	1回	1回	3回
	参加者	18人	29人	17人	64人
地域ケア個別会議	回数	11回	2回	6回	19回

③地域住民等に対する啓発活動の推進

事業名	事業所	内容等
地域行事における広報活動	北部	1. 思いやり届け隊「外窓ふき」事業 時：令和2年9月26日 於：高栄地区住民センター拠点（高栄西町、緑ヶ丘）

		<p>美山地区住民センター拠点（美山町、緑ヶ丘、花月町）</p> <p>内容：一人暮らし高齢者世帯等へのボランティアによる外窓ふき活動 ※悪天候により中止</p> <p>2. 思いやり届け隊「雪よけ」事業</p> <p>時：令和3年2月13日</p> <p>於：美山地区住民センター拠点（対象地区：美山町・緑ヶ丘）</p> <p>内容：一人暮らし高齢者世帯等へのボランティアによる雪よけ活動</p> <p>利用者：14人 ボランティア：30人</p> <p>○高栄フェスティバル、高栄小学校での異世代間交流会、地域ふれあい昼食会は新型コロナウイルス感染拡大状況により中止。</p>
老人クラブ等における広報活動	北 部	<p>時：令和2年6月3日～6月5日 回数：5回</p> <p>内容：センターの周知、広報紙配布他</p> <p>訪問先：①高栄西町クラブ②緑ヶ丘高齢クラブ③花月高齢者クラブ④もみじ橋老人クラブ⑤仁頃老人クラブ</p>
	常 呂	<p>時：令和2年4月13日～令和3年3月20日 回数：18回</p> <p>内容：センターの周知、講話、広報紙配布他</p> <p>訪問先：①共立わかばクラブ②岐阜老人クラブ③西町アカシヤクラブ④流氷クラブ⑤開進町ひまわりクラブ⑥元気クラブ⑦富丘老人クラブ⑧栄町しょうわ会⑨南町老人クラブ睦会⑩北進町はまなす会</p>
	留辺蘂・温根湯温泉	<p>時：令和2年7月～8月</p> <p>内容：センターの周知、センターの役割、エンディングノートに関する講話他</p> <p>訪問先：①旭西クラブ②旭栄クラブ</p>
いきいきふれあいの集い等における広報活動	留辺蘂・温根湯温泉	<p>時：令和2年9月3日 於：留辺蘂町公民館</p> <p>内容：センターの周知、エンディングノートに関する講話</p>

④担当地域内に居住する高齢者に対する支援体制の構築

1. 北部地区：「支援カード」の配置・更新 利用者数：39人
2. 常呂地区：「あんしんカード」の活用 利用者数：121人

⑤地域の高齢者実態把握調査の実施

業 務 内 容	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
地域の高齢者実態把握調査	111人	94人	107人	312人

⑥保健・福祉サービスにかかる各種申請の受付及び代行

⑦福祉サービスにかかる利用計画書の作成：随時

(3) 権利擁護事業の推進

①総合相談の実施及び支援

業 務 内 容	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
総合相談の実施及び支援	人 数	14人	2人	17人
	延件数	延17件	延2件	延22件

②高齢者の虐待予防・早期発見及び成年後見人等権利擁護の啓発：随時

③地域見守り・支援体制による予防並びに早期発見と支援：随時

④消費者被害防止にかかる必要情報の収集と提供：随時

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務の推進

①地域包括ケアシステムの構築にかかる地域ケア会議の推進

※地域ケアネットワーク会議（前頁（2）②同様）

②包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築における関係機関との連携

1. 北部地区

7. 多職種連携研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

4.7 包括合同 居宅介護支援事業所管理者向け研修会
 時：令和2年11月11日 於：市民会館 参加者：21人

2. 常呂地区

7. 常呂地区医療・介護連携推進会議

時：令和2年6月24日・8月19日 回数：2回 於：常呂厚生病院

4. 常呂自治区福祉事業所連絡会議

時：令和2年6月26日（書面会議）

③介護支援専門員の課題等に対するアドバイス並びに具体的支援

業務内容	北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
居宅介護支援事業所等巡回訪問	5事業所	2事業所	3事業所	10事業所

④困難ケース等の支援：随時

(5) 介護予防教室、家族介護教室、家族介護者交流会の実施

事業名	事業所	内容等				
介護予防教室	北部	内容：「介護予防講話・体力測定・ふまねつとなど」 時：令和2年7月7日～9月19日 回数：6回 於：美山地区住民センター（3回）、仁頃高齢者福祉会館、あかしや会館、高栄地区住民センター 延参加者：60人				
	留辺蘂・温根湯温泉	内容：「るべしべ筋力向上教室」 時：令和3年2月10日 ※参加者を募ったが、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止 自宅でもできるストレッチ運動の資料を作成し、参加申込者等に配付				
家族介護教室	北部	内容：講話「認知症の方への接し方～支援の方法やサポート資源の活用について～」 時：令和3年1月26日 於：仁頃地区住民センター 参加者：8人				
	常呂	内容：講話「介護が楽になる！介助の方法と福祉用具」 時：令和2年11月17日 於：多目的研修センター 参加者：13人				
	留辺蘂・温根湯温泉	内容：講話・体験「介護用具ってどんなもの？」 時：令和2年11月18日 於：はあとふるプラザ 参加者：8人				
家族介護者交流会 (兼オレンジカフェ)	北部	内容：「オレンジ交流会 つどいの広場北ほく」 時：令和2年10月1日 於：高齢者生活相談所 参加者：10人 内容：「初心者向けヨガで心と身体のリフレッシュ」 時：令和2年12月9日 於：高齢者生活相談所 参加者：8人				
	常呂	内容：「オレンジカフェところ」認知症講話、脳トレ、交流 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止				
	留辺蘂・温根湯温泉	内容：講話・交流会「オレンジカフェについて」、雛飾りづくり 時：令和3年3月2日 於：はあとふるプラザ 参加者：6人				
健康づくり ふまねつと	常呂	内容：体操、ふまねつと運動 時：令和2年7月15日～令和3年3月8日 回数：11回 於：老人いこいの家、多目的研修センター 延参加者：199人 ※老人クラブ連合会常呂支部との共催事業				
いこい茶房	常呂	内容：講話、体操、脳トレ、交流他 時：令和2年7月16日～令和3年3月18日 回数：9回 於：老人いこいの家 延参加者：140人				
みんなで ウォーキング	常呂	内容：体操、ウォーキング 時：令和2年9月24日 於：野球場周辺 参加者：14人				
講師・講話の対応	北部	13回	常呂	28回	留辺蘂・温根湯温泉	13回

(6) 多職種連携によるネットワークの構築：随時

(7) 生活支援体制整備事業の推進

①北部地区

1. 支え合いの地域づくり会議（第2層協議体）の開催

時：令和2年5月26日～令和3年3月23日 回数：6回 延参加者：97人

※1月は書面会議

2. 先進地視察

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

②常呂地区

1. 常呂自治区支え合い地域づくり会議（第2層協議体）の開催

時：令和2年6月25日～令和3年3月12日 回数：5回 延参加者：90人

③留辺蘂・温根湯温泉地区

1. 留辺蘂自治区地域づくりネットワーク会議（第2層協議体）の開催

時：令和2年9月8日 回数：1回 参加者：17人

2. 留辺蘂地区自治会連合会各自治会会長との情報交換・アンケート実施

(8) 認知症総合支援事業の推進

①認知症に関する相談支援、実施体制の構築

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
相談件数	128人	58人	56人	242人

②認知症サポーター養成講座の開催

事業所名	開催年月日	場 所	参加者数
北 部	令和2年9月10日	高齢者生活相談所	19人
	令和3年2月24日	花月団地集会所	18人
常 呂	令和2年8月6日	老人いこいの家	13人
留辺蘂・温根湯温泉	令和2年9月17日	旭南町会館	27人

③行方不明者捜索模擬訓練の開催

事業所名	開催年月日	場 所	参加者数
北 部	令和2年9月10日	高齢者生活相談所	19人
常 呂	令和2年8月6日	老人いこいの家	13人
留辺蘂・温根湯温泉	令和2年9月17日	旭南町会館	27人

④認知症サポーター及びキャラバンメイトとの連携及び支援

⑤認知症カフェのあり方等の検討と実施

⑥医療、介護等関係機関、ボランティア等との連携及び支援

⑦認知症疾患医療センターや精神科医療機関、もの忘れ外来実施医療機関との連携

(9) 認知症初期集中支援チームによる早期診断・早期対応の推進

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
対応ケース	1人	2人	1人	4人

(10) 職員の各種研修会への参加

研修会名等	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉
地域包括支援センター連絡会議他	38回	36回	32回
居宅介護支援事業所等連絡会議	1回	1回	1回
介護保険制度及び介護保険事業にかかる説明会他	1回（書面）	1回（書面）	1回（書面）
地域包括支援センター職員研修会他	1回	1回	3回
成年後見制度、権利擁護関連研修会	2回	3回	1回
認知症関連研修会	2回	—	—
北海道介護支援専門員更新研修会	1回	1回	—
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	4回	5回	4回

(11) 地域密着型運営推進会議への参加

事業所名	事業所数	回数
北 部	6 事業所	2 回
常 呂	2 事業所	2 回
留辺蘂・温根湯温泉	3 事業所	7 回

(12) 地域包括支援センター（高齢者相談支援センター）に関する広報活動

事業所名	広報紙発行回数	その他広報活動回数
北 部	3 回	27 回
常 呂	6 回	22 回
留辺蘂・温根湯温泉	4 回	17 回

(13) 関係機関・団体・サービス事業所との連携

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
連携回数	245 回	75 回	72 回	392 回

19. 端野地区在宅介護支援センター事業（北見市受託事業、医療法人再受託事業）

- (1) 地域の高齢者実態把握活動及び相談・支援：随時
- (2) 保健・福祉サービスの情報提供及び啓発：随時
- (3) 各種研修会や地域包括ケア会議への参加：随時
- (4) 東部・端野地区地域包括支援センター及び他事業所等との連携：随時

20. その他の事業

社協だより等の発行やホームページ及びフェイスブックの更新により本会の事業周知を行いました。また、令和3年度からの5年間に渡り社協が取り組むべき事業をまとめた「第4期地域福祉活動計画」を策定しました。

- (1) 第4期地域福祉活動計画（令和3年度から令和7年度）の策定
- (2) 広報活動の推進

①社協だよりの発行

区 分	種 別	回数	備 考
本 所	全市版	3 回	第57号(5月号)～第59号(1月号)
端 野	地域版	3 回	第47号(8月号)～第49号(3月号)
常 呂	地域版	6 回	第189号(4月号)～第194号(2月号)
留辺蘂	地域版	3 回	第39号(5月号)～第41号(10月号)

②フェイスブック等による情報発信：随時

- ③北見市広報留辺蘂自治区版への寄稿対応（留辺蘂支所）
寄稿回数：12回 内容：寄附者の掲載、社協事業周知等

(3) 自主財源造成事業

- ①「ふれあいの夕べ」（本所） ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止
- ②「ふれあいパーティー」（常呂支所） ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

- (4) 共同募金運動への積極的な協力：随時
- (5) 福祉団体実施事業に対する援助・協力
- (6) 福祉団体事務・事業への協力

区 分	福 祉 団 体 名	団体数
本 所	北見市共同募金委員会・北見市共同募金委員会北見地区委員会	2 団体
端 野	北見市共同募金委員会端野地区委員会・北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・北見市老人クラブ連合会端野支部	4 団体
常 呂	北見市共同募金委員会常呂地区委員会・北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部	3 団体

留辺蘂	北見市共同募金委員会留辺蘂地区委員会・北見市遺族会留辺蘂支部・北見市老人クラブ連合会留辺蘂支部・北見地区保護司会留辺蘂分区	4 団体
-----	---	------

(7) 備品貸出事業

※車椅子は介護保険非該当者の方に貸出

区 分	貸 出 備 品 等	貸出件数
本 所	車椅子、レスキューキッチン、行事用テント、高齢者疑似体験セット他	36 件
端 野	車椅子	—
常 呂	電動ベッド、車椅子、浴槽台、トイレ用手すり他	16 件
留辺蘂	車椅子・行事用テント	9 件

II. 生活支援事業

1. 応急援護資金貸付事業

(1) 応急援護資金の貸付

①資金貸付状況

(単位：件・円)

区 分	本 所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所		合 計	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
R2 実績	24	292,000	0	0	2	35,000	4	50,000	30	377,000
内、生活保護申請者	23	276,000	0	0	1	15,000	3	40,000	27	331,000
R1 実績	31	539,000	1	20,000	0	0	4	65,000	36	624,000
内、生活保護申請者	27	491,000	0	0	0	0	3	55,000	30	546,000

②滞納世帯実態調査：随時実施

2. 生活福祉資金貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

(1) 生活福祉資金等の貸付

①資金別貸付状況

(単位：件・円)

資金種別	福祉資金		教育支援資金		冬期資金	合 計	
	福祉費	緊急小口	教育支援費	就学支度費			
R2	件 数	1	1	9	10	1	22
	貸付金額	99,612	79,000	21,900,000	3,040,000	50,000	25,168,612
R1	件 数	3	2	12	9	0	26
	貸付金額	983,771	110,000	33,120,000	2,437,000	0	36,650,771

②特例資金貸付状況（新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯への貸付） (単位：件・円)

資金種別		特例 緊急小口	特例 総合支援 (生活支援費)	内 訳			合 計
				初回	延長	再貸付	
				R2	件 数	777	
	貸付金額	145,750,000	358,314,000	229,413,000	62,964,000	65,937,000	504,064,000
R1	件 数	37	0	0			37
	貸付金額	5,900,000	0	0			5,900,000

③滞納世帯実態調査：随時

(2) 会議・研修会への参加

※新型コロナウイルス感染症拡大により中止

(3) 関係機関との連携強化

※新型コロナウイルス感染症拡大により中止

※特例貸付、冬期生活資金について関係機関へ随時情報を提供

(地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障がい者相談支援センター、障がい者相談支援事業所、行政機関等(介護福祉課・障がい福祉課・子ども支援課・保護課・上下水道料金センター)、民生委員児童委員協議会事務局)

(4) 生活福祉資金貸付制度の普及・啓発

①社協だより1月号への掲載

(5) 周知・発信

①ホームページ及びフェイスブックへの掲載

3. 安心サポート事業

(1) 相談支援及び経済的援助

区分	本所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額
R2	2件	31,830円	0件	0円	0件	0円	0件	0円

(2) 安心サポート事業参加法人との連携、情報の共有

4. 相談事業

(1) 福祉総合相談事業の実施(心配ごと相談) ※5. 自立支援センター事業の相談実績参照

5. 自立支援センター事業(北見市受託事業)

(1) 生活困窮にかかる総合相談事業

①相談件数

	電話	来所	訪問	同行	メール	合計
相談件数(新規)						
R2	719件	366件	3件	0件	16件	1,104件
R1	194件	60件	1件	0件	1件	256件
相談件数(延べ)						
R2	4,417件	1,392件	254件	29件	131件	6,223件
R1	1,420件	239件	396件	49件	16件	2,120件

②年代・性別内訳(新規)

	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男性									
R2	3人	72人	106人	156人	110人	86人	32人	63人	628人
R1	0人	2人	12人	12人	19人	12人	11人	47人	115人
女性									
R2	3人	40人	61人	108人	92人	63人	42人	67人	476人
R1	1人	3人	11人	18人	17人	15人	10人	66人	141人
合計									
R2	6人	112人	167人	264人	202人	149人	74人	130人	1,104人
R1	1人	5人	23人	30人	36人	27人	21人	113人	256人

③相談経緯(新規相談)

	広報誌 (社協・市)	自立支援 センター チラシ	関係機関 からの紹介	知人や家族 からの紹介	インター ネット	メディア (新聞・ ニュース)	その他	合計
R2	86人	49人	79人	242人	416人	187人	45人	1,104人
R1	15人		57人	6人	16人		162人	256人

※センターをどのような経緯で知ったかについて確認に行きつかなかった場合は、その他に計上

④相談内容（相談内容は重複しています）

相談内容	R2 年度件数	R1 年度件数
収入・生活費	1,334 件	144 件
税金や公共料金等の支払い	1,088 件	45 件
仕事上の不安やトラブル	1,017 件	3 件
家賃やローンの支払い	961 件	49 件
住まい	292 件	23 件
仕事探し、就職	190 件	40 件
病気や健康、障がい	108 件	33 件
債務	69 件	25 件
家族との関係	51 件	24 件
食べるものがない	24 件	7 件
ひきこもり・不登校	20 件	11 件
介護	14 件	9 件
DV・虐待	6 件	2 件
子育て	6 件	2 件
地域との関係	5 件	1 件
その他（主に生活福祉資金特例貸付、住居確保給付金について）	1,328 件	118 件
合 計	6,513 件	536 件

⑤支援プラン策定状況

（単位：件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2年度計	R1年度計
支援プラン作成件数		3	0	5	3	1	3	4	1	6	7	11	8	52	41
支援プラン内容内訳（重複）	住居確保給付金	1	0	1	0	0	0	1	0	0	4	9	4	20	4
	家計改善支援事業	1	0	2	1	0	0	2	0	3	2	1	0	12	16
	就労準備支援事業	0	0	2	2	0	1	1	0	0	2	0	0	8	6
	自立相談支援事業による就労支援	2	0	2	1	0	1	3	1	3	3	0	3	19	17
	学習支援事業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	1
	生活保護受給者等就労自立促進事業	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	3
	生活福祉資金等による貸付	1	0	1	0	0	0	2	0	1	3	9	3	20	6

⑥住居確保給付金申請受付状況

	受付件数	内 訳				
		初回申請 (1~3ヶ月)	延長 (4~6ヶ月)	再延長 (7~9ヶ月)	再々延長 (10~12ヶ月)	再支給
R2 年度	104 件	44 件	30 件	18 件	8 件	4 件
R1 年度	2 件	1 件	1 件	0 件	0 件	0 件

(2) アウトリーチに関すること

※アウトリーチとは

生活課題への支援が必要であるにもかかわらず、その支援が届いていない人を「発見」することや、関係機関等が「積極的に」「意図的に」働きかけて情報や支援を届ける取り組みのこと。

①ひきこもり支援の状況

区 分	R2 年度	R1 年度
支援件数	22 件	18 件
過年度継続者	7 件	6 件
新規相談者	15 件	12 件

②ひきこもりの現状と支援に関する実態調査

1. 調 査 期 間：令和2年12月14日（月）～令和2年12月28日（月）
2. 調 査 対 象：市内相談機関及び支援機関（医療・介護・障がい）
3. 調査回答結果：回答：80ヶ所／配布84ヶ所（回答率95.24%）

③ひきこもり支援にかかる環境整備

1. L I N Eを活用した相談受付および対応方法の整備（R3年度開始予定）
2. パンフレットの作成（R3年度配布予定）
3. ホームページの改修
7. ひきこもり支援に関する専用ページの新設（R3年度中に運用開始を予定）
4. 自立支援センター用のメールフォームの搭載（R3.4.1より運用開始）

④媒体を活用した普及・啓発

1. きたみ社協だより・広報きたみ
2. ホームページ及びフェイスブックへの掲載

(3) ケース検討会議・支援調整会議の開催

(単位：件)

開催年月日	ケース検討会議			支援調整会議			参加者
	ケース検討内容			プラン検討内容			
	新規	継続	終了	新規	更新	評価	
令和2年4月30日	2	1	1	2	1	1	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため北見市への書類提出のみ
令和2年6月30日	2	6	3	2	3	6	市保健福祉部保護課 自立支援センター NPO法人ワークフェア 若者サポートステーション
令和2年7月30日	1	6	3	1	2	5	
令和2年8月27日	1	7	0	1	0	0	
令和2年9月28日	4	7	1	3	0	1	
令和2年10月27日	1	9	3	1	3	6	
令和2年11月26日	0	7	1	0	1	2	
令和2年12月24日	2	9	0	2	4	4	
令和3年1月28日	4	7	2	4	3	5	
令和3年2月25日	0	0	0	10	1	2	
令和3年3月30日	0	0	0	3	5	7	
R2年度計	17	59	14	29	23	39	
R1年度計	46	238	204	24	17	30	

(4) 関係機関との連携強化及びネットワークの構築

①会議・研修会への参加

開催年月日	内 容	場 所	参加者
令和2年10月30日 ～ 令和2年12月25日	主任相談支援員養成研修	オンライン研修	1人
令和2年11月13日 ～ 令和3年1月15日	相談支援員養成研修	オンライン研修	1人
令和2年11月19日 ～ 令和2年12月21日	家計改善支援事業従事者養成研修	オンライン研修	1人
令和2年12月1日	テーマ別(ひきこもり状態にある者)	オンライン研修	1人

～ 令和3年2月28日	への支援)研修		
令和3年1月20日 ～ 令和3年1月21日	生活困窮者自立支援制度における ブロック別(北海道・東北ブロック) 研修	オンライン研修	1人

②法テラス釧路無料法律相談会(生活・仕事相談)への協力
時:令和2年9月10日 於:まちきた大通ビル 相談者:0人
※法テラス釧路、自立支援センター、オホーツク相談支援センターふくろうとの共催

③オホーツク管内生活困窮者自立相談支援事業担当者意見交換会の参加
1. 網走市生活サポートセンターらいと(網走市社会福祉協議会) 【担当地域:網走市】
2. 紋別市生活自立支援サポートセンター(紋別市社会福祉協議会) 【担当地域:紋別市】
3. オホーツク相談センターふくろう(NPO法人ワークフェア) 【担当地域:管内15町村】
4. 自立支援センター(北見市社会福祉協議会) 【担当地域:北見市】

④意見交換会の開催(相談実績・傾向、コロナ過での支援体制、事例検討について)

1. 時:令和2年11月6日 於:NPO法人ワークフェア 参加者:12人

※オホーツク管内への移住者の情報共有及び支援引継:随時

⑤就労困難者に対する支援の実施:随時

⑥職業紹介事業者との連携:随時

6. 法人後見事業

(1) 成年後見人・保佐人・補助人の受任(新規分13件)

No.	対象者	区分	審判確定日	備考
1	59歳 男性(病院)	後見	令和2年7月18日	
2	77歳 女性(施設)	保佐	令和2年7月31日	
3	76歳 男性(病院)	後見	令和2年8月18日	
4	94歳 男性(施設)	後見	令和2年8月25日	令和2年9月14日死去
5	69歳 男性(施設)	保佐	令和2年9月25日	
6	86歳 女性(施設)	後見	令和2年10月17日	
7	80歳 男性(施設)	後見	令和2年11月5日	
8	87歳 女性(在宅)	補助	令和2年12月2日	
9	37歳 女性(病院)	保佐	令和2年12月25日	
10	60歳 男性(施設)	後見	令和3年1月5日	
11	78歳 女性(施設)	後見	令和3年1月5日	
12	74歳 男性(病院)	保佐	令和3年2月5日	
13	64歳 男性(施設)	保佐	令和3年3月24日	

【受任内訳】

申立者	件数	類型	件数	所在	件数	年代	件数
親族	9件	後見	22件	施設	31件	50歳未満	1件
本人	6件	保佐	12件	病院	5件	50歳代	3件
後見人	2件	補助	2件	在宅	2件	60歳代	5件
市長	21件	後見監督	2件	合計	38件	70歳代	17件
合計	38件	合計	38件			80歳代	10件
						90歳以上	2件
						合計	38件

※令和2年4月1日現在 29件

※令和3年3月末日現在 38件(29件+新規13件-終了4件)内、後見監督人 2件含む

(2) 後見監督人受任

①令和2年9月18日 70歳代 女性 施設入所 後見類型

②令和2年9月18日 90歳代 女性 施設入所 後見類型

(3) 法人後見支援員の登録と活動支援

①法人後見支援員登録者数：55人（うち令和2年度新規登録者2人）

②活動者数：24人

ア. 個々のケースにより1人～2人での支援を行っている（重複受任あり）。

イ. 月1回～2回の支援。30分～1時間程度の訪問。

(4) 法人後見委員会の開催

開催回数	開催年月日	内 容
第1回	令和2年5月21日	1. 協議事項 ①法人後見業務に従事する職員の指定について ・ケース1、2 2. その他 ①法人後見支援員の個人受任について ②法人後見監督人に学習法について
第2回	令和2年7月15日	1. 協議事項 ①法人後見支援員の市民後見人への受任移行に向けた対応について 2. その他 ①法人後見等監督人の受任に向けた対応について

7. 成年後見支援センター事業（北見市受託事業）

(1) 成年後見制度に係る相談及び支援について

①相談実績（新規）

相談方法	R2年度 件数	R1年度 件数
電 話	67件	54件
来 所	29件	33件
合 計	96件	87件

相談者	R2年度 件数	R1年度 件数
本人・親族	35件	34件
金融機関	0件	2件
福祉施設	6件	4件
地域包括支援センター	9件	6件
居宅介護支援事業所	16件	11件
障がい者相談支援センター	7件	4件
障がい者支援事業所	0件	1件
医療機関	2件	6件
家庭裁判所	0件	0件
専門職（司法等）	2件	5件
市民後見人	0件	0件
市役所	13件	9件
その他	6件	5件
合 計	96件	87件

相談内容 （重複）	R2年度 件数	R1年度 件数
後見制度全般	135件	85件
権利侵害	0件	0件
申立手続き	96件	117件
市長申立手続き	792件	146件
後見人候補者	28件	23件
申立・報酬費用	3件	5件
研修・会議関係	354件	162件
ケース調整	151件	98件
身上監護	498件	370件
財産管理	257件	270件
その他	200件	405件
日程調整	10件	32件
合 計	2,524件	1,713件

(2) メリットを感じられる制度運用に向けた家庭裁判所、行政、職能団体等との協議

①家庭裁判所等関係機関との連絡協議会

時：令和2年12月1日 於：釧路家庭裁判所北見支部 参加者：1人

②金融機関職員が顧客に紹介する市内相談窓口について

時：令和3年1月6日 於：市役所 参加者：4人

③成年後見制度利用促進に向けた関係機関連携推進会議

時：令和3年1月12日 於：総合福祉会館 参加者：9人

④市内金融機関と関係機関との連携推進会議（北見市権利擁護支援ネットワーク懇話会）

時：令和3年3月9日 於：総合福祉会館 参加者：33人

(3) 成年後見制度利用促進に向けた実態調査

①市内金融機関を対象とした成年後見制度に関する意向等調査

調査期間：令和2年10月5日～令和2年10月16日

回答数：6団体30人（6団体41人に配布 回答率：団体100%、個別73.17%）

②専門職後見人および専門職能団体等に関する実態調査

調査期間：令和2年12月7日～令和2年12月25日

回答数：6団体30人

(4) 成年後見制度の普及啓発

①市民向け研修会の開催

日時・場所	内 容	講 師	参加人数
令和2年12月4日 常呂町公民館	常呂町民のための“老いをより良く生きる”講座 ①「続・老後と不動産相続～揉めない相続の心得」 ②「安心して暮らせる老後の住まい選び」	税理士法人北海道みらいオホーツク事務所 税理士 江澤 昭氏 常呂地区地域包括支援センター職員	24人

②北見市権利擁護支援ネットワーク懇話会の開催

日時・場所	内 容	講 師	参加人数
令和3年3月9日 総合福祉会館	北見市権利擁護支援ネットワーク懇話会 （市内金融機関と関係機関との連携推進会議）	釧路家庭裁判所北見支部 主任家庭裁判所書記官 相原 慰徳氏 東部・端野地区地域包括支援センター 管理者 西澤 周子氏 成年後見支援センター職員	33人

③周知・発信

1. フェイスブック及びホームページへの掲載

2. 権利擁護支援ネットワークニュースレターの発行

	発行日	内 容
1	令和2年8月1日	第7号 1. 成年後見制度における現在の申立件数や利用者数 2. 令和2年度運営委員会・審査検討会委員の紹介 3. 相談援助職を対象としたアンケート調査結果 ★トピックス★ 成年後見人等に支払う報酬について
2	令和2年11月1日	第8号 1. 北見市初となる「市民後見人」が誕生しました 2. 第5期市民後見人養成研修開催のお知らせ 3. 相談援助職を対象としたアンケート調査結果 ★トピックス★ 成年後見制度申立ての流れについて

3	令和3年3月31日	<p>第9号</p> <p>1. 権利擁護支援ネットワーク懇話会の開催</p> <p>2. 第5期 市民後見人養成研修が修了</p> <p>3. 日常生活自立支援事業生活支援員研修会及び 市民後見人フォローアップ研修の開催</p> <p>★トピックス★ 新型コロナウイルスのワクチン接種における後見人等の役割について</p>
---	-----------	--

(5) 市民後見人の養成と活動支援

①活動支援（フォローアップ研修）

	日時・場所	講義内容	講師	参加人数
第1講	令和2年11月25日 総合福祉会館	<p>I 「転倒のメカニズム『立つ・座る・あるく』基本動作の理解と座ってできる簡単トレーニング」</p> <p>II 法人後見支援員から市民後見人（個人受任）への移行報告</p>	<p>社会福祉協議会職員</p> <p>成年後見支援センター職員</p>	32人
第2講	令和3年3月11日 総合福祉会館	<p>I 「日常生活自立支援事業の概要について」</p> <p>II 「生活支援員の業務を行う上での留意点」</p> <p>III 「認知症の初期症状～利用者の生活状況や変化に気づくポイント～」</p>	<p>社会福祉協議会職員</p> <p>医療法人社団 潤清会 端野病院 精神保健福祉士 梶井 綾子氏</p>	36人

②市民後見人養成研修

期 間：令和3年1月22日～令和3年2月26日

場 所：老人いこいの家 受講生：12人 聴講生：1人

	実施日時	講義内容	講師等
第1講	令和3年1月22日	<p>「開講式」</p> <p>「受講生スピーチ」</p> <p>「成年後見制度概論」</p>	<p>社会福祉協議会副会長 松金 勲 北見市長 辻 直孝氏 (代理 保健福祉部次長 鈴木 雅貴氏)</p> <p>釧路弁護士会 木名瀬総合法律事務所 木名瀬 広暁氏</p>
第2講	令和3年1月26日	<p>市民後見概論</p> <p>財産法の基礎</p>	<p>釧路弁護士会 ともざわ法律事務所 友澤 太郎氏</p> <p>釧路司法書士会 中島雅嘉司法書士事務所 中島 雅嘉氏</p>
第3講	令和3年1月29日	<p>地域福祉 I (家庭裁判所)</p>	<p>釧路地方家庭裁判所北見支部 主任家庭裁判所書記官 相原 慰徳氏</p>

第4講	令和3年2月2日	家族法の基礎 対象者の理解Ⅰ (高齢者・認知症の理解、特性)	釧路弁護士会 永井法律事務所 永井 理矢子氏 (株)エムリンクホールディングス 取締役事業部長 本見 綾子氏
第5講	令和3年2月5日	対象者の理解Ⅱ (知的障がい者の理解、特性) 対象者の理解Ⅲ (精神障がい者の理解、特性)	特定非営利活動法人とむての森 事務局長 弓山 祐子氏 医療法人社団拓美会 玉越病院 精神保健福祉士 岩間 孝介氏
第6講	令和3年2月 各自、自宅にて DVD 視聴	関係制度Ⅰ (介護保険制度・高齢者福祉施策) 関係制度Ⅱ (生活保護・困窮者施策) 関係制度Ⅲ (障がい者福祉施策) 地域福祉Ⅲ (成年後見支援センター・日常生活自立支援事業・法人後見事業) 成年後見制度の実務(報告事務) 後見活動の実際	市保健福祉部介護福祉課 市保健福祉部保護課 市保健福祉部障がい福祉課 市成年後見支援センター職員 きたみ市民後見人の会 会長 神田 国昭氏
第7講	令和3年2月16日	地域福祉Ⅰ (常呂自治区の現状) 地域福祉Ⅱ (地域ケアシステム・地域包括支援センターの役割・地域連携ネットワークの構築)	常呂総合支所保健福祉課長 常呂地区地域包括支援センター職員
第8講	令和3年2月19日	権利擁護の理念 (意思決定支援) 対人援助の基礎	公益社団法人北海道社会福祉士会オホーツク地区支部 笹谷 貴志氏 公益社団法人北海道社会福祉士会オホーツク地区支部 長内 節子氏
第9講	令和3年2月26日	市民後見活動への期待 (養成研修のまとめ) 受講生スピーチ 修了式	成年後見支援センター職員 北見市長 辻 直孝氏 (代理 副市長浅野目 浩美氏) 社会福祉協議会副会長 松金 勲

③自主サークル「きたみ市民後見人の会」への支援

	日時	内容	備考	参加人数
1	令和2年6月2日	定期役員会 定期総会	・役員(監事)途中退任による後任の選任	9人
2	令和2年7月7日	意見交流会 勉強会	会員による話題提供「成年後見制度を知っていますか？」ミント宅配便講話資料 ・ボランティア保険とは(社協職員)	14人

3	令和2年8月4日	意見交換会 勉強会	会員による話題提供	12人
4	令和2年9月1日	意見交換会 勉強会	会員による話題提供	11人
5	令和2年10月6日	意見交流会	会員による話題提供	12人
6	令和2年11月10日	意見交流会	会員による話題提供	11人
7	令和2年11月25日	研修会への協力	「市民後見人フォローアップ研修」	受付2人 会場設営 5人
8	令和2年12月1日	意見交流会	紋別市市民後見人養成研修修了者の 視察研修受け入れ 会員より支援活動報告・質疑応答	14人
9	令和3年1月12日	意見交流会	会員による話題提供	10人
10	令和3年2月2日	意見交流会	フリートーク	5人
11	令和3年3月2日	意見交流会	フリートーク	4人
12	令和3年3月11日	研修会への協力	「日常生活自立支援事業生活支援員 及び市民後見人フォローアップ研 修」	受付2人 会場設営 3人

(6) 市長申立てに係る手続き支援

- ①申立支援 32件（累計72件）
- ②申立準備件数 12件

(7) 運営委員会及び審査検討会の開催

①北見市成年後見支援センター運営委員会委員・審査検討委員

構成機関：釧路弁護士会、釧路司法書士会（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート釧路支部）、北海道社会福祉士会オホーツク地区支部、北見市民生委員児童委員協議会、北見市地域包括支援センター連絡協議会、障がい者相談支援センター、日本赤十字社北見赤十字病院、北見地域介護支援専門員連絡協議会、一般社団法人北海道精神保健福祉士協会道北ブロック

②オブザーバー：釧路家庭裁判所北見支部、北見市

③会議実施状況 実施場所：総合福祉会館

【運営委員会】

	開催日時	議 題
第1回	令和2年6月25日	1. 委嘱状交付 2. 令和元年度事業報告について 3. アンケート調査結果について 4. 令和2年度事業計画 5. その他：市民後見人個人受任について
第2回	令和2年9月3日	1. 成年後見支援センター相談実績（4月～7月） 2. 権利擁護支援ネットワーク懇話会の開催に向けて 3. 金融機関を対象とした研修会等の開催に向けて 4. 令和2年度（第5期）市民後見人養成研修の開催に向けて 5. 成年後見制度利用促進に向けた取り組みの推進について 6. 審査検討会における「市民後見人」相当と判定されたケースの傾向等把握について 7. その他：市民後見人の個人受任について （社会福祉協議会法人後見事業）
第3回	令和2年11月27日	1. 北見市における成年後見制度利用促進に向けた考え方及び方向性について
第4回	令和3年1月21日	1. 成年後見支援センター相談実績（8月～12月）

		2. 常呂自治区における権利擁護の機運を高める取り組みについて 3. 令和2年度（第5期）市民後見人養成研修について 4. 市民後見人フォローアップ研修（兼日常生活自立支援事業生活支援員研修）について 5. 金融機関を対象とした意向等調査結果について 6. 権利擁護支援ネットワーク懇話会の開催について 7. 『成年後見制度に関わりのある団体・法人ならびに専門職後見人を対象とした実態調査』集計結果（速報値）
第5回	令和3年3月26日	1. 成年後見支援センター相談実績（令和3年1月～2月） 2. 令和2年度（第5期）市民後見人養成研修について（終了報告） 3. 市民後見人フォローアップ研修（兼日常生活自立支援事業生活支援員研修）について（報告） 4. 権利擁護支援ネットワーク懇話会（金融機関と関係機関との連携推進会議）について 5. 成年後見支援センター令和3年度事業計画（案）について

【審査検討会】

	開催日時	審査件数	議 題
第1回	令和2年5月15日 ～20日	2件	【メーリングリストによる協議】 ①77歳女性 高齢者（施設）市長による保佐開始の申立て ②58歳男性 障がい者（病院）市長による後見開始の申立て
第2回	令和2年6月11日	3件	①84歳女性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ②88歳男性 高齢者（施設）市長による保佐開始の申立て ③94歳男性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て
第3回	令和2年6月25日	3件	①76歳男性 高齢者（病院）市長による後見開始の申立て ②88歳女性 高齢者（在宅）市長による後見開始の申立て ③84歳女性 高齢者（施設）市長による保佐開始の申立て
第4回	令和2年7月20日	2件	①85歳女性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ②79歳男性 高齢者（病院）市長による後見開始の申立て
第5回	令和2年9月3日	1件	①79歳男性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て
第6回	令和2年10月26日	5件	①72歳男性 高齢者（病院）市長による後見開始の申立て ②93歳男性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ③37歳女性 障がい者（病院）市長による保佐開始の申立て ④59歳男性 障がい者（施設）市長による後見開始の申立て ⑤86歳女性 高齢者（在宅）本人による補助開始の申立て
第7回	令和2年11月27日	6件	①74歳男性 障がい者（病院）市長による保佐開始の申立て ②59歳女性 障がい者（病院）市長による後見開始の申立て ③78歳女性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ④91歳男性 高齢者（病院）市長による補助開始の申立て ⑤90歳女性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ⑥77歳女性 高齢者（在宅）市長による保佐開始の申立て
第8回	令和3年1月21日	3件	①64歳男性 障がい者（施設）町長による保佐開始の申立て ②79歳男性 障がい者（施設）市長による補助開始の申立て ③90歳女性 高齢者（施設）市長による保佐開始の申立て
第9回	令和3年3月26日	4件	①82歳女性 高齢者（病院）市長による後見開始の申立て ②72歳男性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て ③68歳女性 高齢者（在宅）本人による補助開始の申立て ④86歳女性 高齢者（施設）市長による後見開始の申立て
審査件数計		29件	

(8) 外部専門職による無料相談の実施（弁護士・司法書士・社会福祉士）

	実施日時	相談	内 容	対 応
1	令和2年6月24日 総合福祉会館	1件	「親族名義の家屋の名義変更と売却」 相談者：83歳男性 北見市内在住	木名瀬総合法律事務所 弁護士 木名瀬 広暁氏
2	令和2年12月23日 総合福祉会館	1件	「父親が所有する不動産等の相続に関する こと、及び後見候補者について」 相談者：48歳男性 北見市内在住	北見ポプラ法律事務所 弁護士 川村 悠佑氏

(9) 会議・研修会への参加

①会議

- 北見市高齢者等支援ネットワーク会議 第1回認知症施策推進部会
時：令和2年10月26日 於：市民会館 参加者：1人
- 家庭裁判所等関係機関との連絡協議会
時：令和2年12月1日 於：釧路家庭裁判所北見支部 参加者：1人
- 『北見市高齢者等支援ネットワーク』会議（兼北見地域ケア推進会議）
時：令和3年3月24日 於：市民会館 参加者：1人

②研修会

- 成年後見制度利用促進体制整備研修（基礎研修）
時：令和2年9月24日（オンデマンド研修） 於：総合福祉会館 参加者：1人
令和2年9月28日～29日（ライブ研修） 於：総合福祉会館 参加者：1人
- 成年後見制度利用促進体制整備研修（応用研修）
時：令和2年11月6日（オンデマンド研修） 於：総合福祉会館 参加者：1人
令和2年12月3日（オンデマンド研修） 於：総合福祉会館 参加者：1人
令和2年11月10日～11月12日（ライブ研修） 参加者：1人
令和2年12月16日～12月18日（ライブ研修） 参加者：1人
- 後見人等への意思決定支援研修
時：令和3年3月12日（ライブ研修） 於：総合福祉会館 参加者：2人

(10) 研修会等講師対応

- 北星学園大学相談援助実習（代替プログラム）
「地域の福祉課題と社会資源開発の実際に関する講義」
時：令和2年8月31日 オンライン講義 於：総合福祉会館
- 北見市地域包括支援センター連絡協議会社会福祉士部会主催 権利擁護研修会
テーマ 「成年後見制度について知ろう」
「成年後見支援センターの役割と支援」
時：令和3年2月17日 於：芸術文化ホール

(11) 視察研修対応

- 時：令和2年12月1日
紋別市社会福祉協議会職員1人、紋別市市民後見人養成研修修了者2人

8. 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

(1) 福祉サービス利用援助等の実施

①日常生活自立支援事業に係る相談実績（延べ件数） （単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R2 合計	R1 合計
高齢者等	28	32	33	15	21	29	30	25	22	19	18	34	306	306
知的障がい者等	35	28	48	46	42	31	30	23	65	35	31	48	462	409
精神障がい者等	19	15	12	23	17	33	21	17	35	22	44	86	344	244
不明・その他	4	3	7	6	2	5	8	5	1	4	0	4	49	39
合 計	86	78	100	90	82	98	89	70	123	80	93	172	1,161	998

②日常生活自立支援事業の実施

1. 利用者数

対象者	認知症高齢者	精神障がい者	知的障がい者	R2 合計	R1 合計
利用者数	7人	5人	5人	17人	20人

2. 年代別内訳

年代別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用者数	0人	1人	1人	2人	4人	5人	2人	2人	17人

3. 支援回数内訳

支援回数	月2回	月1回	2ヶ月1回	3ヶ月1回	合計
利用者数	3人	11人	1人	2人	17人

(2) 生活支援員の登録と活動支援

①生活支援員登録者

地区	北見	端野	常呂	留辺蘂	社協職員	合計
登録者人数	29人	2人	0人	4人	1人	36人

②契約状況

契約者数：0件 契約解除者数：3件 成年後見制度への移行準備：2件

③研修会の開催

実施日時	講義内容	講師	参加人数
令和3年3月11日 総合福祉会館	I. 事業説明 「日常生活自立支援事業の概要について」 「生活支援員の業務と活動を行う上での留意点」 II. 講義 「認知症の初期症状」 ～利用者の生活状況や変化に気づくポイント～	社会福祉協議会職員 医療法人社団 潤清会 端野病院 精神保健福祉士 梶井 綾子氏	36人

(3) 会議・研修会への参加

①日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会 I

時：令和2年8月31日～11月16日の間（オンデマンド研修） 参加者：3人

於：総合福祉会館、老人いこいの家、はあとふるプラザ

②総合相談・生活支援事例検討会

時：令和3年3月8日（ライブ研修） 参加者：1人

於：総合福祉会館

Ⅲ. 在宅福祉事業

1. ヘルパーステーション（介護保険事業他）

(1) 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施

種別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	北見	860人	7,388回	9,086時間45分
	端野	174人	1,123回	1,303時間00分
	常呂	147人	1,372回	1,201時間45分
	留辺蘂	84人	506回	556時間30分
	小計	1,265人	10,389回	12,148時間00分
総合事業	北見	741人	3,728回	4,068時間00分
	端野	75人	295回	295時間00分

	常 呂	242 人	1,357 回	1,425 時間 45 分
	留辺蘂	115 人	559 回	558 時間 15 分
	小 計	1,173 人	5,939 回	6,347 時間 00 分
合 計	北 見	1,601 人	11,116 回	13,154 時間 45 分
	端 野	249 人	1,418 回	1,598 時間 00 分
	常 呂	389 人	2,729 回	2,627 時間 30 分
	留辺蘂	199 人	1,065 回	1,114 時間 45 分
	総 計	2,438 人	16,328 回	18,495 時間 00 分
R1 実績	北 見	1,563 人	12,200 回	14,844 時間 40 分
	端 野	210 人	1,271 回	1,467 時間 00 分
	常 呂	340 人	2,018 回	1,989 時間 20 分
	留辺蘂	200 人	993 回	1,041 時間 30 分
	合 計	2,313 人	16,482 回	19,342 時間 30 分

(2) 障害者総合支援事業の実施

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	北 見	27 人	187 回	101 時間 30 分
知的障害	北 見	12 人	46 回	46 時間 00 分
	常 呂	8 人	162 回	143 時間 00 分
	小 計	20 人	208 回	189 時間 00 分
精神障害	北 見	158 人	1,209 回	1,533 時間 30 分
	常 呂	12 人	346 回	316 時間 00 分
	小 計	170 人	1,555 回	1,849 時間 30 分
難 病	北 見	10 人	69 回	72 時間 30 分
同行援護	北 見	34 人	186 回	328 時間 00 分
合 計	北 見	241 人	1,697 回	2,081 時間 30 分
	常 呂	20 人	508 回	459 時間 00 分
	総 計	261 人	2,205 回	2,540 時間 30 分
R1 実績	北 見	273 人	1,892 回	2,352 時間 35 分
	常 呂	20 人	509 回	460 時間 00 分
	合 計	293 人	2,401 回	2,812 時間 35 分

(3) 生活管理指導員派遣事業（自立者支援）の実施（北見市受託事業）

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北 見	10 人	42 回	42 時間 00 分
R1 実績	北 見	23 人	95 回	95 時間 00 分
	端 野	11 人	42 回	42 時間 00 分
	合 計	34 人	137 回	137 時間 00 分

(4) 養育支援事業の実施（北見市受託事業）

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北 見	4 人	14 回	24 時間 00 分
R1 実績	北 見	8 人	25 回	49 時間 30 分

(5) 福祉有償運送事業の実施

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	R1 実績	
				延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	北 見	197 人	431 回	142 人	277 回
	常 呂	12 人	24 回	17 人	22 回
	合 計	209 人	455 回	159 人	299 回

(6) 職員研修の実施及び各種研修会への参加

事 業 名	回 数	参加者
介護技術の資質向上に向けた講習会	1 回	3 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	2 回	21 人

(7) 訪問介護職員の定例会議の実施

	北 見	端 野	常 呂	留辺蘂
回 数	週 1 回	週 1 回	月 2 回	月 1 回

2. 居宅介護支援事業（中央地区・常呂地区）

(1) 居宅介護支援サービス等の実施（介護保険事業、北見市受託事業）

事 業 所	中 央	常 呂	合 計	R1 実績
居宅サービス計画の作成及びサービスの利用管理	2,349 人	652 人	3,001 人	3,162 人
介護保険サービス利用にかかる代行申請	141 人	38 人	179 人	242 人
居宅生活にかかる相談や情報提供	5,700 人	958 人	6,658 人	7,676 人
介護保険の要介護認定調査	120 人	52 人	172 人	245 人
福祉サービスにかかる利用計画書の作成	18 人	35 人	53 人	38 人
予防給付ケアマネジメント業務	723 人	23 人	746 人	794 人

(2) 職員研修の実施及び各種研修会への参加

事 業 名	中 央		常 呂	
	回数	参加者	回数	参加者
居宅介護支援事業所等連絡会議	1 回	1 人	1 回	1 人
北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会	8 回	39 人	6 回	6 人
北見市医療機関・在宅ケアマネジャー連絡会議	1 回	1 人	—	—
地域包括支援センター主催研修会	2 回	2 人	—	—
北海道（主任）介護支援専門員更新研修	3 回	3 人	1 回	1 人
常呂地区福祉事業所連絡会議	—	—	1 回	1 人
身体拘束評価検討委員会	—	—	6 回	6 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	2 回	5 人	1 回	1 人

3. 端野デイサービスセンター事業（北見市指定管理事業）

(1) 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
介護給付	243 日	296 人	2,737 人	11.26 人
総合事業		110 人	555 人	2.28 人
合 計	243 日	406 人	3,292 人	13.54 人
R1 実績	240 日	504 人	3,989 人	16.62 人

※介護給付と総合事業は同日において、一体的な利用により実施しています。

(2) 基準該当生活介護事業の実施

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
基準該当生活介護	50日	17人	57人	1.14人
R1実績	48日	24人	93人	1.94人

(3) 利用者に対する外出行事

※外出見学・1日バス遠足とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(4) 給食業務の実施

	通常食	行事食	合計
外部業者委託	3,097食	194食	3,291食

(5) 職員の研修会への参加

事業名	回数	延参加者
定例職員会議	月1回	62人
介護保険事業所等説明会及び集団指導等	2回	2人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	2回	2人

(6) ボランティアの積極的な受入の実施：協力ボランティア数 13人

(7) 介護等体験実習生の受入れ 0人 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

IV. 法人運営事業

1. 法人の適切な運営

(1) 理事会の開催

回数	開催年月日	審議事項	出席者
第1回	令和2年6月23日	1. 令和元年度事業について 2. 令和元年度決算について 3. 役員候補の推薦について 4. 令和2年度定時評議員会の招集について 5. 各規程の一部改正(案)について 6. 令和2年度資金収支補正予算(案)について 7. 会長及び常務理事の業務執行状況について	理事 14人 監事 1人
第2回	令和2年7月2日 (書面審議)	1. 新規事業の受託について 2. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について	理事 16人 監事 2人
第3回	令和2年12月10日	1. 令和2年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期事業について 2. 令和2年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期収支執行状況について 3. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会職員証に関する規程の新設について 4. 北見市常呂地区地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)運営規程の一部改正について 5. 会長及び常務理事の業務執行状況について	理事 11人 監事 2人
第4回	令和3年3月15日	1. 令和2年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について 2. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉基金の一部処分について 3. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉ショップ運営積立金の一部取崩しについて 4. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会介護保険事業	理事 13人 監事 2人

		等運営積立金の一部取崩しについて 5. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会子どもの福祉推進事業積立金の一部取崩しについて 6. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正（案）について 7. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会北見市立端野デイサービスセンター運営規程（介護保険事業）の一部改正（案）について 8. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会基準該当生活介護事業に関する北見市立端野デイサービスセンター運営規程の一部改正（案）について 9. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業計画（案）について 10. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会収支予算（案）について 11. 第2回評議員会の招集事項について 12. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会役職員等の慶弔に関する規程の一部改正（案）について 13. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会就業規程の一部改正（案）について 14. 役員等推薦委員会委員の選任について 15. 役員等賠償保険について 16. 北見市社会福祉協議会第4期地域福祉活動計画（案）の策定について 17. 北見市総合福祉会館管理規程の一部改正について 18. 会長及び常務理事の業務執行状況について	
第5回	令和3年3月18日 （書面審議）	1. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会事務局規程の一部改正（案）について	理事 16人 監事 2人

(2) 評議員会の開催

回数	開催年月日	審議事項	出席者
定時	令和2年7月10日	1. 令和元年度事業について 2. 令和元年度決算について 3. 役員の選任について 4. 令和2年度資金収支補正予算（案）について 5. 新規事業の受託について 6. 会長及び常務理事の業務執行状況について	評議員 19人 理事 6人 監事 2人
第2回	令和3年3月29日	1. 令和2年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算（案）について 2. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉基金の一部処分について 3. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉ショップ運営積立金の一部取崩しについて 4. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会介護保険事業等運営積立金の一部取崩しについて 5. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会子どもの福祉推進事業積立金の一部取崩しについて 6. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業計画（案）について 7. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会収	評議員 21人 理事 6人 監事 2人

		支予算（案）について 8. 北見市社会福祉協議会第4期地域福祉活動計画（案）について 9. 会長及び常務理事の業務執行状況について	
--	--	---	--

(3) 正副会長会議の開催

実施回数：9回（臨時3回を含む）

(4) 地域福祉推進委員会の開催（端野・常呂・留辺蘂支所）

区分	開催年月日・場所	協議内容	出席者
端野	令和2年5月18日 ～22日 ※書面による報告・意見集約	1. 令和2年度端野支所所管事業計画及び予算について 2. 社協会費・共同募金及び各種委員等について 3. その他（包括設置要望に対するその後の対応）	19人
常呂	令和2年6月25日	1. 令和元年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業報告及び収支決算（案）について 2. 令和2年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業計画及び収支予算について 3. 北見市社会福祉協議会常呂支所法人会費等収支決算（案）について 4. 介護用品給付事業実施要綱の一部改正（案）について	18人
	令和2年11月12日	1. 令和2年度北見市社会福祉協議会常呂支所上期事業報告について 2. 令和3年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業計画（案）について 3. 評議員及び理事候補者の選任に伴う役員等推薦委員会委員の選出について 4. 公用車の購入について	15人
留辺蘂	令和2年7月1日	1. 令和元年度留辺蘂支所所管事業報告及び令和2年度事業計画について 2. 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策に伴う今年度の主要事業（いきいきふれあいのつどい・長寿を祝う会・ふれあい広場）のあり方について 3. 令和3年度「いきいきふれあいの集い事業」開催に係る地区再編について 4. 留辺蘂まちづくり協議会委員の推薦について 5. 新年度に向けた留辺蘂地域選出理事・評議員の考え方について	12人
	令和3年2月18日	1. 令和2年度留辺蘂支所所管事業報告（中間）及び令和3年度事業計画（予定）について 2. 新年度に向けた留辺蘂地域選出理事・評議員の選出に関する役員等推薦委員会委員の選考について	8人

(5) 課長支所長会議の開催（例月）

実施回数：15回（臨時3回）

(6) 係長会議の開催

実施回数：1回

(7) 財政運営の管理

①定例監査及び任意監査の実施

1. 内部監査の実施（年4回）

回数	開催年月日	監査内容
第1回	令和2年5月25日	令和元年度法人運営・事業及び法人会計監査
第2回	令和2年9月10日	令和2年度第1四半期会計監査

第3回	令和2年11月12日	令和2年度第2四半期会計監査
第4回	令和3年2月18日	令和2年度第3四半期会計監査

2. 任意監査の実施

時：令和2年5月27日 会計顧問 小田 伸一氏

※新型コロナウイルス感染拡大状況によりメール対応

(8) 人事・労務の管理

① 役職員研修の実施

1. 新任職員研修会

時：令和2年9月29日 於：総合福祉会館 参加者：4人

② 産業医の設置及び職場巡視の実施

	開催年月日	実施職場
1	令和2年4月16日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）
2	令和2年6月16日	本所在宅福祉課（ヘルパーステーション・中央居宅）
3	令和2年8月20日	留辺薬支所・本所地域福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
4	令和2年10月15日	端野支所・常呂支所
5	令和2年12月15日	本所在宅福祉課（ヘルパーステーション・中央居宅）
6	令和3年2月18日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）

(9) その他の取り組み

① 法律顧問の設置 法律顧問：今泉 賢治 氏

② 関係機関との連携

北見市及び民生委員児童委員協議会、自治会連絡協議会、老人クラブ連合会、市内社会福祉法人等との連携：随時

③ 電子決裁システムの導入

(10) 実習生の受入

① 北見地域職業訓練センター職場実習訓練生の受け入れ

時：令和2年10月7日～28日 実習生：1人

2. 財政強化の推進

(1) 社協会員加入（普通会費・賛助会費）の拡大促進

① 社協会費収入状況

(単位：件・円)

区分	個人		法人・団体		町内会		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
本所	653	790,000	212	1,672,000	370	1,265,270	1,235	3,727,270
端野	54	60,000	84	289,000	8	533,500	146	882,500
常呂	70	114,000	8	56,000	19	555,600	97	725,600
留辺薬	48	83,000	51	153,000	35	556,900	134	792,900
合計	825	1,047,000	355	2,170,000	432	2,911,270	1,612	6,128,270
R1実績	910	1,100,000	368	2,299,216	435	2,900,730	1,713	6,299,946

(2) 自主財源増強に向けた取り組み強化

① 寄附金収入状況

(単位：件・円)

年度	本所		端野支所		常呂支所		留辺薬支所		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R2	46	2,793,976	40	1,440,000	25	770,000	46	900,558	157	5,904,534
R1	56	5,546,217	29	744,757	17	1,440,895	69	1,200,128	171	8,931,997

3. 指定管理施設の適切な運営（北見市指定管理事業）

(1) 総合福祉会館管理経営事業（本所）

①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
303日	2,781件	24,618人	2,051.5人	81.2人

②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
体育集会室	524件	7,390人	5号会議室	2件	14人
教養娯楽室	228件	1,462人	4・5号会議室	353件	3,985人
1号会議室	257件	1,871人	研修室	337件	3,332人
2号会議室	375件	2,202人	ボランティア室	193件	1,615人
3号和室	248件	1,895人	その他(視聴覚室・相談室)	259件	831人
4号会議室	5件	21人	合計	2,781件	24,618人

※4.20～5.24まで、新型コロナウイルス感染拡大状況により臨時休館

③高齢者趣味の教室事業の実施

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
絵画教室	後期：令和2年9月8日～令和3年1月19日	15回	阿部 賢一氏	202人
籐工芸教室	後期：令和2年8月19日～11月25日	15回	平 タミ氏	113人
陶芸教室	後期：令和2年8月20日～12月3日	15回	北見陶芸同好会	176人
囲碁教室	後期：令和2年8月20日～11月26日	15回	田中 司郎氏	178人
書道教室	後期：令和2年8月21日～11月27日	15回	横田 彩華氏	109人

※前期の教室は、新型コロナウイルス感染拡大状況により中止

(2) 老人いこいの家管理経営事業（常呂支所）

①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
226日	248件	2,924人	243.6人	12.9人

②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
集会室	161件	2,321人	合計	248件	2,924人
和室	87件	603人			

※4.20～5.24まで、新型コロナウイルス感染拡大状況により臨時休館

(3) はあとふるプラザ管理経営事業（留辺蘂支所）

①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
259日	358件	2,358人	196.5人	9.1人

②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
A 会議室	131件	823人	和室	67件	486人
B 会議室	160件	1,049人	合計	358件	2,358人

※4.20～5.24まで、新型コロナウイルス感染拡大状況により臨時休館